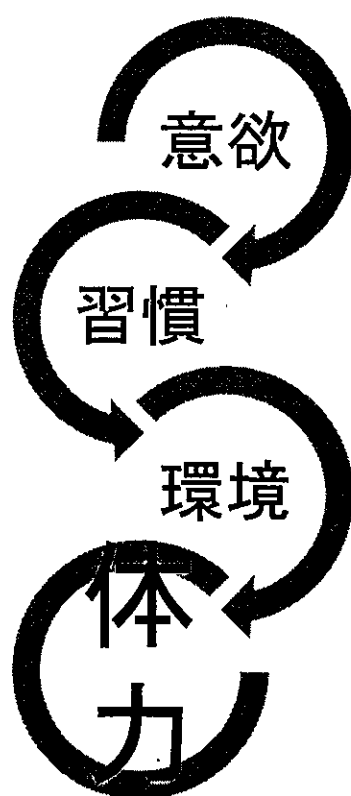


<報告事項①>

平成27年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

石狩市集計結果



平成28年2月

石狩市教育委員会

はじめに

本調査は、全国的な子どもの体力の状況を把握し分析することにより、子どもの体力向上に係る方策の改善を図るために毎年実施されています。平成 26 年度の結果において、北海道の子どもたちの体力は全国最低水準にあり、本市においても小学校のソフトボール投げ等で一部全国を上回る種目はあったものの、全体的に多くの課題が明らかになりました。そのため本市では、各学校独自の「1校1プラン」の積極的な推進や今年度新たに学校と総合型地域スポーツクラブと連携した取組を実施することとしました。

今年度の本市の児童生徒の体格は、小学校男女・中学校男子で身長・体重で全国平均を上回り、中学校女子の身長で全国平均を上回りました。また、肥満傾向児・痩身傾向児の出現率においては全国・全道と比べ概ね同様の結果となりました。また、本市の児童生徒の体力合計点では、小学校男女で昨年度を下回りましたが、中学校では男女とも昨年度を上回りました。種目別においても、小学校男子が8種目のうち2種目で全国平均を上回り、中学校では男女とも3種目で全国平均を上回りました。

また、ここ3年間の体力合計点の結果を経年比で見ると、今年度は中学校男女で最もよい結果となりました。

本調査は、実技種目だけではなく、「運動やスポーツに対する意識」「家庭での生活習慣や運動習慣」、「体育・保健体育の授業に対する受け止め方」等の項目を調査分析の対象とした児童生徒質問紙調査も実施しました。この中で、今年度特に生活習慣と体力との関係やテレビ・ゲーム・携帯電話などの利用時間と体力の関係、健康三原則（運動・食事・睡眠）と体力の関係を見る項目も調査対象となりました。その結果、体力合計点が高い児童生徒ほど生活習慣が規則正しく身に付いていること、児童生徒の運動やスポーツに対する意識が高いほど体力合計点が高い結果となり、その関連が明らかとなりました。

学校質問紙では、体力・運動能力向上に向けた取組や体育・保健体育の授業の工夫改善、運動する時間の少ない生徒への対応、生活習慣改善の取組、授業における外部人材の活用、新体力テストと授業の工夫改善等が調査項目となりました。その結果多くの項目で本市の結果が全道・全国の平均を上回る結果となりました。

教育委員会としては、今回の結果を基に、これまでの取組の成果や課題を明確にし、今後の体力向上のための対策としていきます。

子ども達の体力向上のためには、市民の皆様と成果と課題などを共有し、学校・家庭・地域が一体となって取り組むことが不可欠であると考えます。今後とも、市民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

平成27年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 石狩市における状況

調査の概要

○ 調査の目的

- ① 子供の体力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に関わる施策の成果と課題を検証し、その改善を図ります。
- ② 石狩市教育委員会は、全国的な状況との関係において、本市の子供の体力の向上に関わる施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立します。
- ③ 市内小学校及び中学校が、各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てます。

○ 調査の対象学年

小学校第5学年及び中学校第2学年(市内全小学校及び中学校)

○ 調査事項

① 児童・生徒に対する調査

ア 実技に関する調査(以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストの方法による。)

〔小学校8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

〔中学校8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走(男子1500m、女子1000m)又は20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

イ 質問紙調査

運動習慣、生活習慣、食習慣等に関する質問紙調査(以下「児童生徒質問紙調査」という。)

② 学校に対する質問紙調査

子供の体力向上に係る取組等に関する質問紙調査(以下「学校質問紙調査」という。)

③ 教育委員会に対する質問紙調査

子供の体力向上に係る施策等に関する質問紙調査(以下「教育委員会アンケート」という。)

○ 調査の方式

市内全小中学校で実技・質問紙等による調査を実施し、文部科学省が結果を集計し、石狩市教育委員会が分析を行った。

○ 調査期間

平成27年4月から7月末までの期間で実施。

○ 参加状況

	小 学 校		中 学 校	
	学校数	児童数	学校数	生徒数
全 国	20,259校	1,069,520人	10,024校	1,060,733人
北海道	1,088校	41,749人	633校	44,202人
石狩市	13校	611人	8校	558人

※数値は、参加児童数、生徒数は最も参加数の多かった種目の参加人数を記載した。

○ 用語解説と説明

体 力 テ ス ト 種 目		単 位	体 力 要 素	測 定
①	握力	kg	筋力	左右握力の平均値
②	上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
④	反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤-1	持久走(中学校選択)	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m、女子1000mの走行時間
⑤-2	20mシャトルラン(小学校、中学校は選択)	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数
⑥	50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間
⑦	立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
⑧	ソフトボール投げ(小学校)	m	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離
	ハンドボール投げ(中学校)			ハンドボール2号球を遠投した距離
体 力 合 計		点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点	

※「T得点」とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。
 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。
 「T得点＝偏差／標準偏差、偏差＝調査結果－平均値」

＜標準体重と肥満度判定＞「児童・生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」より
 平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長(cm)} - b$$

$$\text{肥満度(\%)} = [\text{自分の体重(kg)} - \text{標準体重(kg)}] \div \text{標準体重(kg)} \times 100$$

標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
6(小1)	0.461	32.382	0.458	32.079
7(小2)	0.513	38.878	0.508	38.367
8(小3)	0.592	48.804	0.561	45.006
9(小4)	0.687	61.390	0.652	56.992
10(小5)	0.752	70.461	0.730	68.091
11(小6)	0.782	75.106	0.803	78.846
12(中1)	0.783	75.642	0.796	76.934
13(中2)	0.815	81.348	0.655	54.234
14(中3)	0.832	83.695	0.594	43.264

標準判定

肥満度	判 定	区 分
50%以上	高度肥満	肥満
30～49.9%	中等度肥満	
20～29.9%	軽度肥満	
-19.9～19.9%	正 常	正常
-29.9～-20%	や せ	痩身
-30%以下	高度やせ	

体格と肥満度に関する調査の結果

【平成27年度 小学校】

- ・男子の体格については、身長、体重ともに昨年度を上回り、全国平均を上回っている。
- ・女子の体格については、体重が昨年度を上回り、身長、体重とも全国平均を上回っている。
- ・肥満傾向児・痩身傾向児の出現率については、男女ともに正常の割合が昨年度より増加しているが、男子は肥満傾向、女子は痩身傾向が伺える。

※下線は、平成26年度を上回った数値。網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

○ 小学校男子

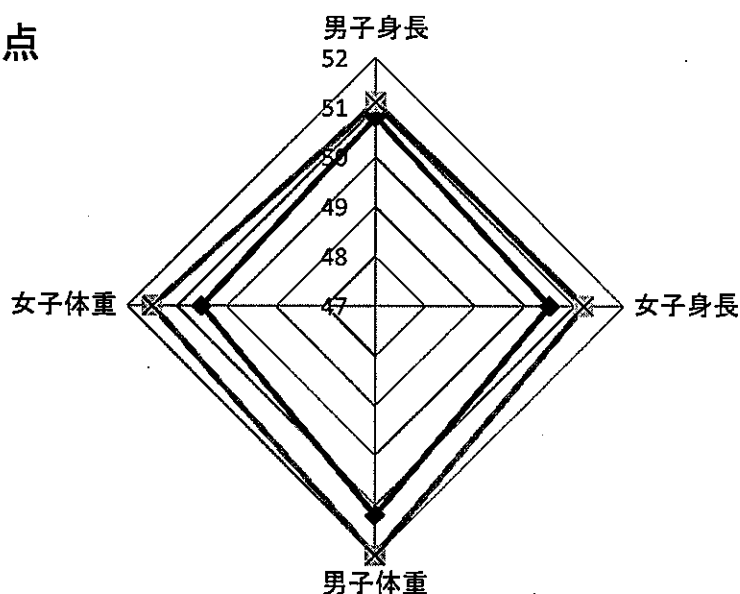
		体 格 平 均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
石狩市	H27	<u>139.32</u>	<u>34.83</u>	<u>14.10</u>	83.60	2.30
	H26	138.60	34.46	13.80	83.10	3.00
	H25	139.58	35.09	12.40	83.80	3.80
北海道	H27	139.50	35.36	14.10	83.40	2.60
	H26	139.54	35.40	14.10	83.30	2.60
	H25	139.48	35.38	14.20	83.20	2.50
全 国	H27	138.83	33.94	9.70	87.60	2.70
	H26	138.88	34.00	9.90	87.40	2.70
	H25	138.85	34.00	9.90	87.50	2.60

○ 小学校女子

		体 格 平 均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
石狩市	H27	<u>140.35</u>	<u>34.19</u>	7.4	88.0	<u>4.7</u>
	H26	140.38	34.09	8.3	85.3	6.5
	H25	140.63	34.29	8.8	87.9	3.3
北海道	H27	140.79	34.87	10.1	86.9	3.1
	H26	140.80	34.93	10.5	86.5	3.0
	H25	140.82	34.98	10.6	86.4	3.0
全 国	H27	140.01	33.83	7.4	89.8	2.8
	H26	140.06	33.92	7.8	89.5	2.8
	H25	140.05	33.92	7.7	89.6	2.6

体格調査T得点

- 平成27石狩市
- ×— 平成27北海道



実技調査の結果

【平成27年度 小学校】

- ・男子も女子も体力合計点の平均は、昨年度を下回った。
- ・男子は、8種目の内、4種目(長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走)で昨年度を上回り、2種目(立ち幅とび、ソフトボール投げ)で全国平均を上回っている。
- ・女子は、4種目(長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび)で昨年度を上回ったが、全国平均を超えた種目はなかった。

※下線は、平成26年度を上回った数値。網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

※T得点は、全国平均を50とした偏差値。

○ 小学校男子

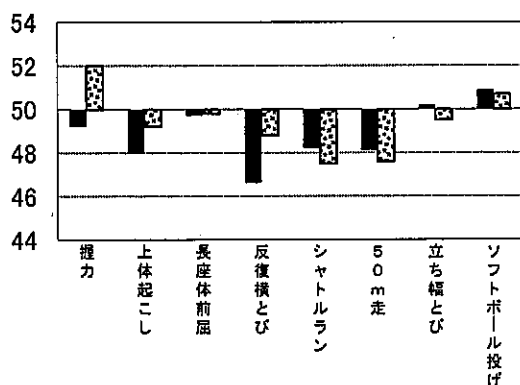
		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
石狩市	H27	16.17	18.38	<u>32.83</u>	<u>38.94</u>	<u>47.81</u>	<u>9.56</u>	<u>151.54</u>	<u>23.21</u>	51.98
	H26	16.54	18.89	31.16	38.46	47.60	9.57	154.12	24.25	52.42
	H25	17.37	19.48	32.73	39.57	42.27	9.66	152.56	24.90	52.71
北海道	H27	17.20	19.13	32.88	40.64	46.31	9.61	150.09	23.11	52.67
	H26	17.33	18.90	32.66	40.16	45.27	9.63	150.58	23.34	52.54
	H25	17.32	18.69	32.28	39.56	43.87	9.67	150.66	23.55	51.99
全国	H27	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52	53.80
	H26	16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	9.38	151.70	22.90	53.91
	H25	16.63	19.54	32.73	41.41	51.41	9.38	152.07	23.19	53.87
石狩市 T得点	H27	49.2	48.0	49.7	46.6	48.2	48.1	50.2	50.9	48.0
	H26	50.0	48.9	47.9	46.0	48.1	48.0	51.1	51.7	48.3
	H25	52.0	49.9	50.0	47.7	45.6	47.0	50.2	52.1	48.7

○ 小学校女子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
石狩市	H27	15.71	16.41	<u>36.10</u>	<u>36.49</u>	<u>35.01</u>	<u>9.89</u>	<u>144.55</u>	13.22	51.98
	H26	15.88	17.01	35.37	36.13	33.77	9.83	144.38	14.39	52.18
	H25	16.93	16.79	35.45	37.29	30.94	9.86	143.57	14.31	52.22
北海道	H27	16.79	17.51	37.19	38.31	35.03	9.83	143.57	13.80	53.56
	H26	16.79	17.16	36.93	37.63	33.75	9.86	142.95	13.96	53.04
	H25	16.85	16.72	36.45	36.85	31.99	9.89	142.51	13.92	52.22
全国	H27	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77	55.18
	H26	16.09	18.26	37.21	39.36	40.29	9.64	144.76	13.90	55.01
	H25	16.14	18.06	36.87	39.06	39.66	9.64	144.55	13.94	54.70
石狩市 T得点	H27	49.1	46.2	48.4	45.7	46.5	46.7	49.9	48.8	46.2
	H26	49.4	47.6	47.8	45.5	46.0	47.7	49.8	51.0	46.7
	H25	52.1	47.6	48.3	47.5	44.6	47.3	49.5	50.8	47.1

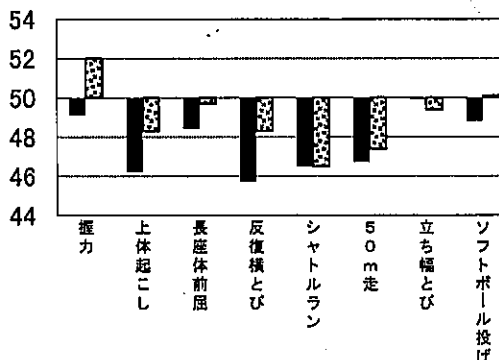
体力T得点(男子)

■ H27石狩市 □ H27北海道



体力T得点(女子)

■ H27石狩市 □ H27北海道



体格と肥満度に関する調査の結果

【平成27年度 中学校】

- ・男子では、身長が昨年度を上回った。
- ・男子の身長と体重で、女子の身長において全国平均を上回った。
- ・今年度は、男子は痩身傾向、女子は肥満傾向が伺える。

※下線は、平成26年度を上回った数値。網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

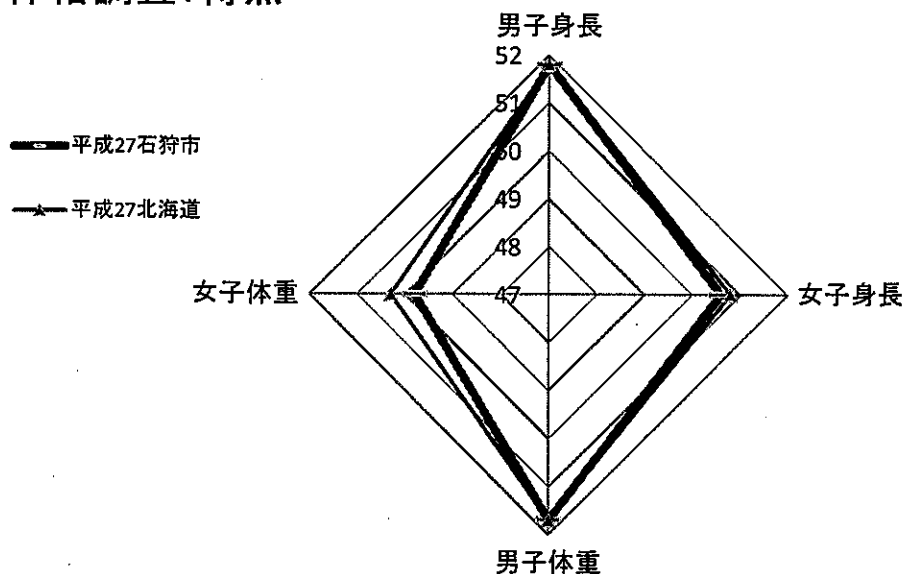
○ 中学校男子

		体 格 平 均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
石狩市	H27	<u>161.14</u>	<u>50.05</u>	7.2	89.3	3.6
	H26	160.39	51.18	12.7	85.2	2.0
	H25	161.59	50.90	8.4	89.1	2.5
北海道	H27	161.15	50.04	9.0	88.4	2.6
	H26	160.99	50.09	9.7	88.1	2.3
	H25	161.05	50.47	10.3	87.5	2.1
全 国	H27	159.73	48.47	7.5	90.2	2.3
	H26	159.64	48.52	7.9	90.0	2.1
	H25	159.58	48.58	8.0	90.2	1.9

○ 中学校女子

		体 格 平 均		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率		
		身長(cm)	体重(kg)	肥満(%)	正常(%)	痩身(%)
石狩市	H27	<u>155.18</u>	46.58	<u>7.2</u>	<u>90.0</u>	2.8
	H26	155.31	47.65	10.8	85.4	3.9
	H25	154.93	48.36	10.9	87.5	1.7
北海道	H27	155.26	46.95	7.2	88.7	4.1
	H26	155.27	47.00	7.3	88.6	4.2
	H25	155.34	47.33	8.3	87.9	3.9
全 国	H27	154.83	46.75	6.7	89.5	3.8
	H26	154.83	46.72	6.8	89.2	3.9
	H25	154.80	46.75	6.8	89.3	3.8

体格調査T得点



実技調査の結果

【平成27年度 中学校】

- ・男子の体力合計点の平均は昨年度を上回ったが、全国平均を下回った。
- ・種目別男子の結果は、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走、合計得点で昨年度を上回り、握力、長座体前屈、立ち幅とびの3種目で全国平均を上回った。
- ・女子の体力合計点の平均は昨年度を上回ったが、全国平均を下回った。
- ・種目別女子の結果は、握力を除く全種目で昨年を上回り、握力、長座体前屈、持久走の3種目で、全国平均を上回った。

※下線は、平成26年度を上回った数値。網掛けは当該年度の全国平均を上回った数値。

※T得点は、全国平均を50とした偏差値。

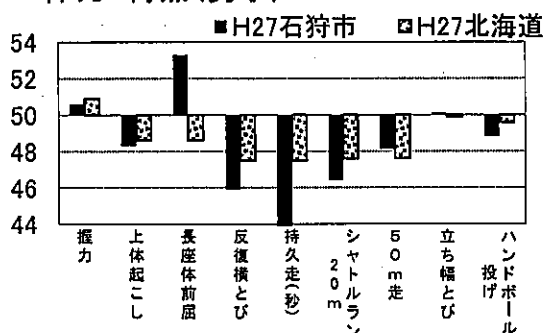
○ 中学校男子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	合計得点
石狩市	H27	<u>29.39</u>	<u>26.41</u>	<u>43.53</u>	<u>48.41</u>	453.68	76.92	<u>8.17</u>	<u>194.48</u>	20.00	<u>40.39</u>
	H26	31.23	25.05	39.77	47.11	429.89	80.06	8.47	194.48	20.06	37.63
	H25	30.87	25.48	42.97	47.31	413.81	83.69	8.21	195.24	21.63	40.06
北海道	H27	29.59	26.55	41.62	49.66	408.33	79.77	8.21	193.75	20.44	40.10
	H26	29.49	26.36	41.06	49.04	411.08	79.68	8.21	192.21	20.52	39.69
	H25	29.76	26.47	41.53	48.79	414.80	78.03	8.24	193.69	20.65	39.73
全国	H27	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63	85.56	8.01	194.05	20.65	41.89
	H26	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
	H25	29.21	27.58	43.11	51.08	393.90	84.98	8.04	193.68	21.01	41.78
石狩市 T得点	H27	50.6	48.3	53.3	45.9	40.5	46.4	48.1	50.1	48.8	48.5
	H26	53.1	46.1	47.0	44.7	44.1	47.8	44.8	50.4	48.6	45.9
	H25	52.3	46.5	49.9	45.2	46.8	49.5	48.0	50.6	51.1	48.3

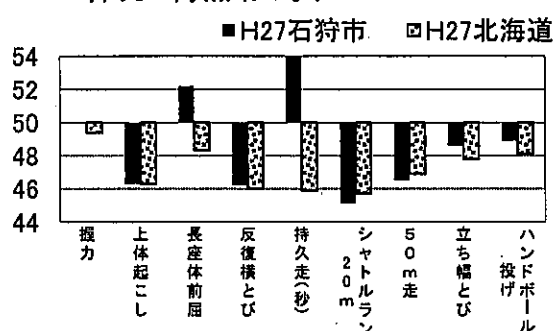
○ 中学校女子

		握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	合計得点
石狩市	H27	<u>23.79</u>	<u>21.11</u>	<u>47.72</u>	<u>43.59</u>	<u>252.90</u>	<u>48.16</u>	<u>9.12</u>	<u>163.93</u>	<u>12.40</u>	<u>46.21</u>
	H26	24.62	19.81	44.04	42.38	293.66	46.53	9.21	160.92	12.09	44.28
	H25	24.09	19.08	43.19	41.99	324.42	46.16	9.30	158.10	12.26	42.74
北海道	H27	23.40	21.14	43.87	43.41	308.22	49.46	9.09	161.77	12.07	44.83
	H26	23.38	20.79	43.32	42.60	310.91	49.04	9.12	160.39	12.09	44.16
	H25	23.37	20.64	43.45	42.16	313.42	47.26	9.15	160.93	12.24	43.82
全国	H27	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03	58.06	8.84	167.28	12.83	49.08
	H26	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66
	H25	23.76	23.03	45.12	45.27	292.71	57.20	8.88	166.18	12.97	48.42
石狩市 T得点	H27	50.0	46.3	52.2	46.2	55.2	45.1	46.5	48.6	48.9	47.4
	H26	52.0	44.4	48.8	45.1	49.3	44.5	45.8	47.7	48.1	46.0
	H25	50.7	43.1	48.0	45.0	43.0	44.6	44.8	46.7	48.3	44.8

体力T得点(男子)



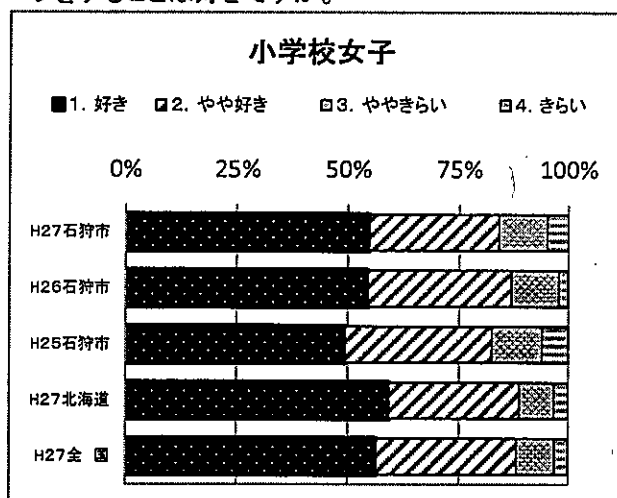
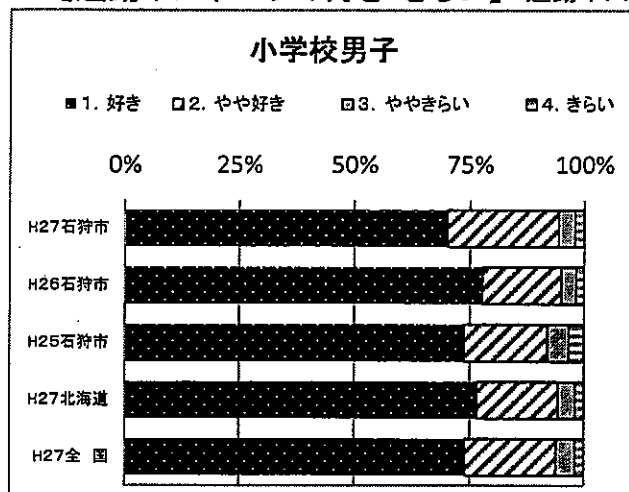
体力T得点(女子)



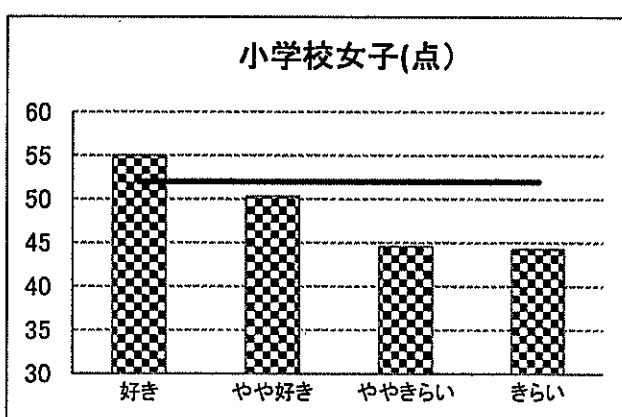
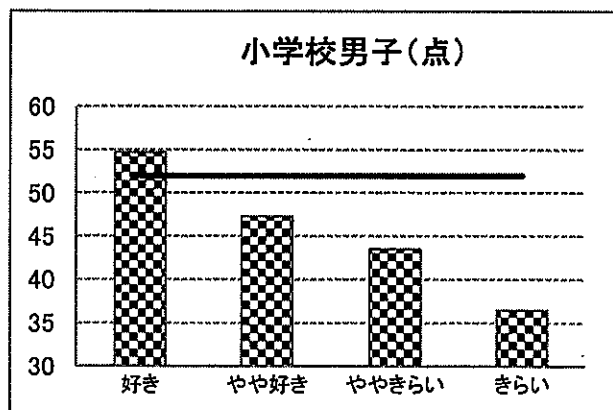
○ 運動やスポーツに関する意識

- ・運動やスポーツをすることが「好き」または「やや好き」と回答した割合は、女子で全国平均を上回っている。
- ・運動やスポーツを「好き」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向を示している。
- ・「運動は大切」と回答した割合は、全国平均と比べ、男女ともに上回っている。
- ・「運動は大切」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向を示している。
- ・運動やスポーツを「得意」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向を示している。

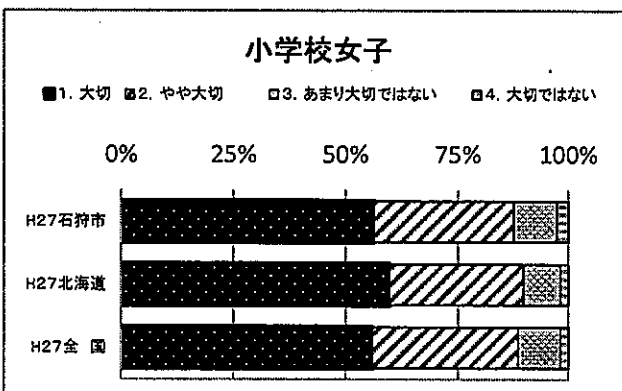
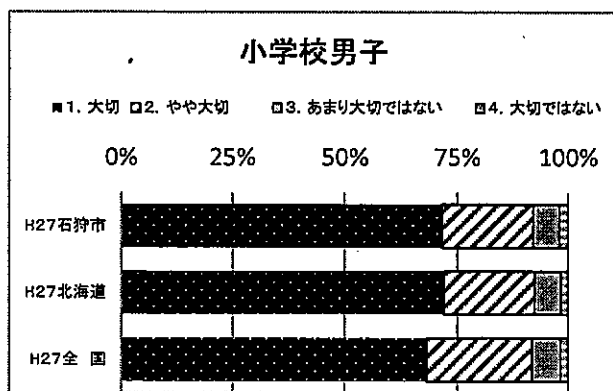
【運動やスポーツの好き・きらい】 運動やスポーツをすることは好きですか。



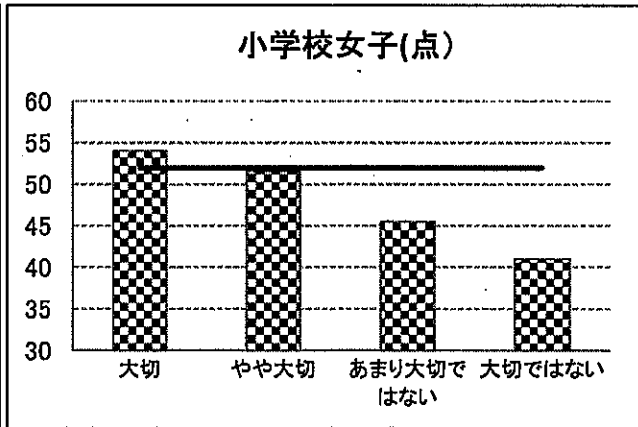
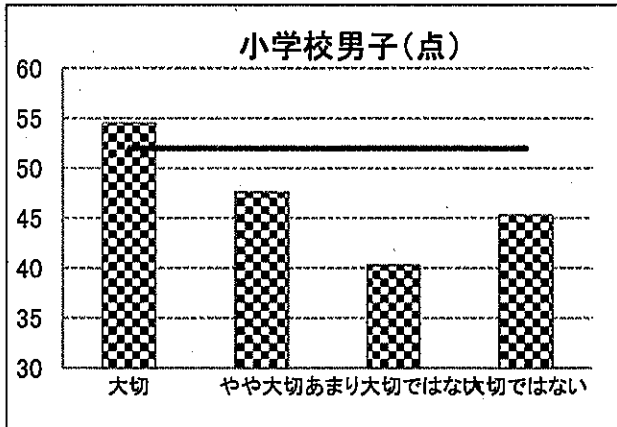
【運動やスポーツの好き・きらいと体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



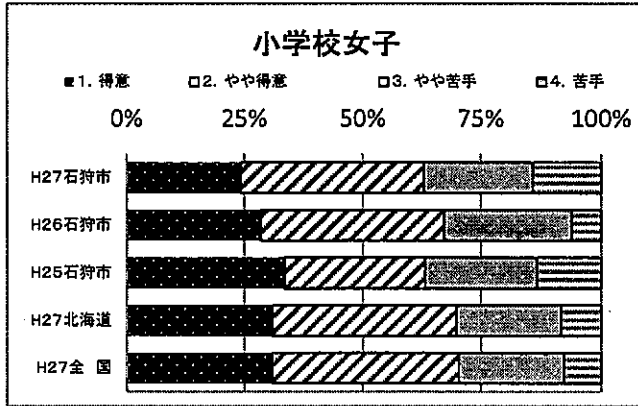
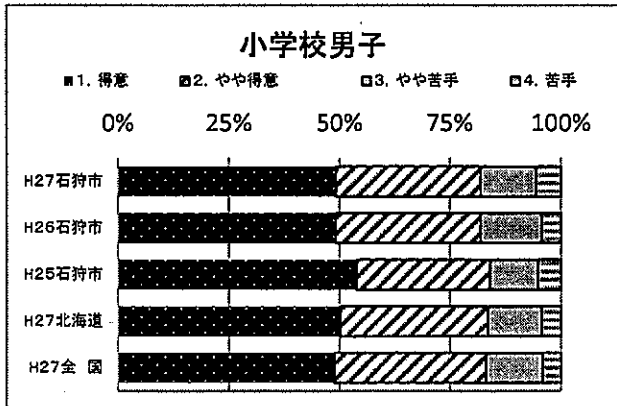
【運動は大切】 運動は大切ですか。



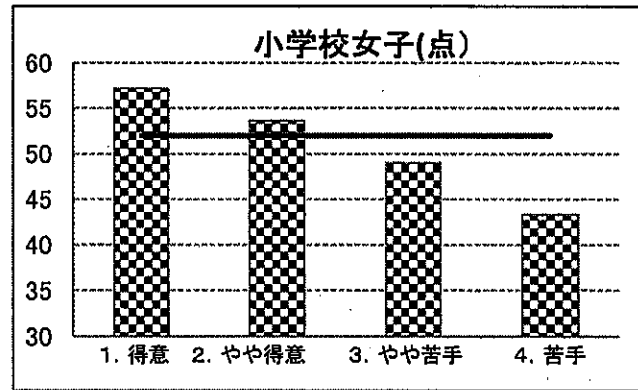
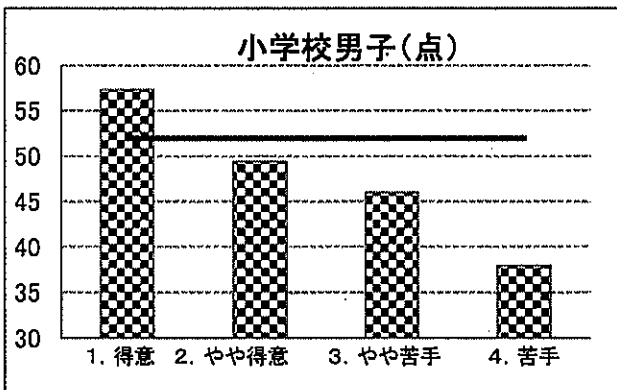
【運動は大切と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



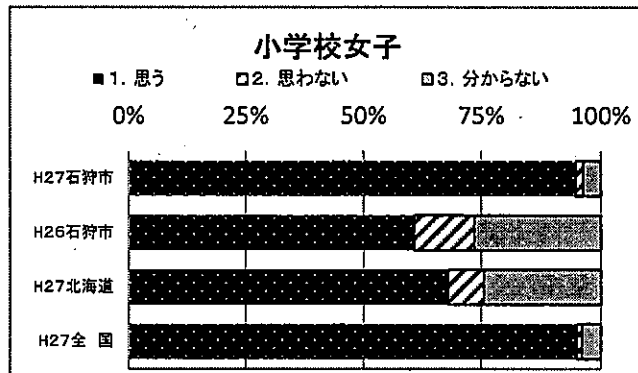
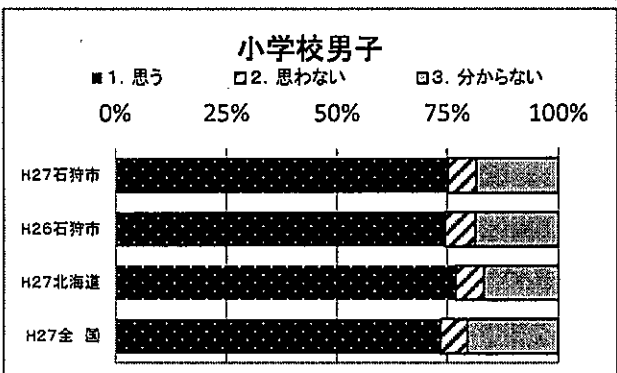
【運動やスポーツの得意・苦手】 運動やスポーツをすることは得意ですか。



【運動やスポーツの得意・苦手と体力合計点の関連】 ※横線は、市内の体力平均点



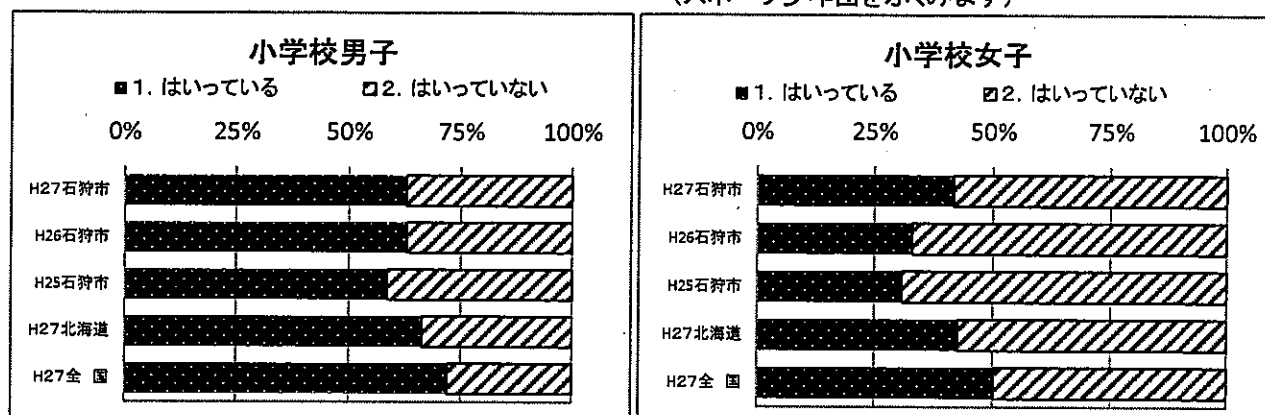
【中学校での運動】 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか。



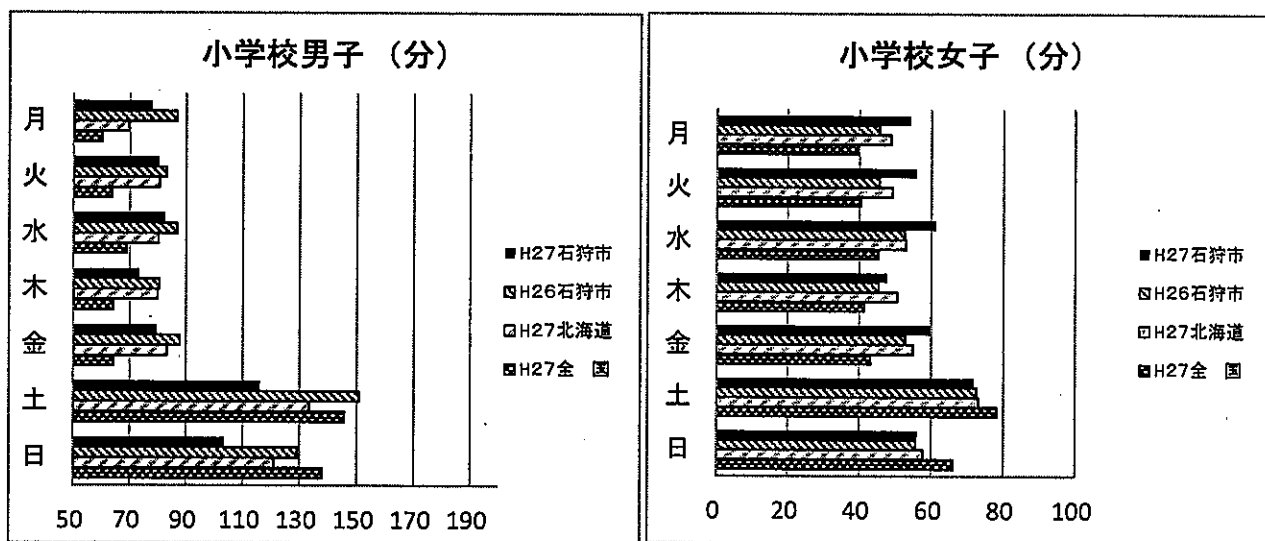
○ 運動習慣の状況

- ・運動部等の所属の状況は、昨年度と比べ、男子では0.1ポイント下回り、女子では8.8ポイント上回っている。
- ・体育の授業以外で運動やスポーツをしている時間が多いのは、男女とも土曜日である。
- ・一週間の総運動時間は、昨年度と比べ、男子は減少し、女子では増加している。
- ・男女とも、運動やスポーツの実施頻度が7時間以上の児童は、体力合計点が高い傾向にある。

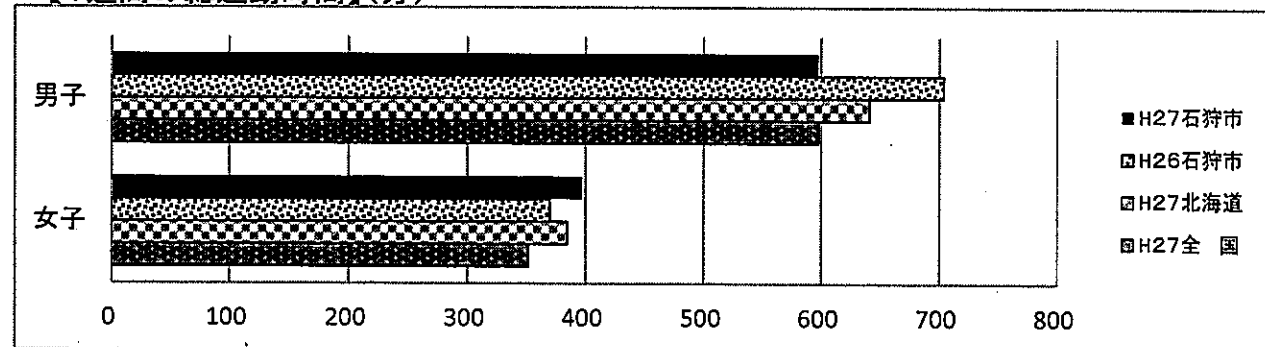
【運動部やスポーツクラブへの所属状況】運動部やスポーツクラブにはいますか。
(スポーツ少年団をふくみます)



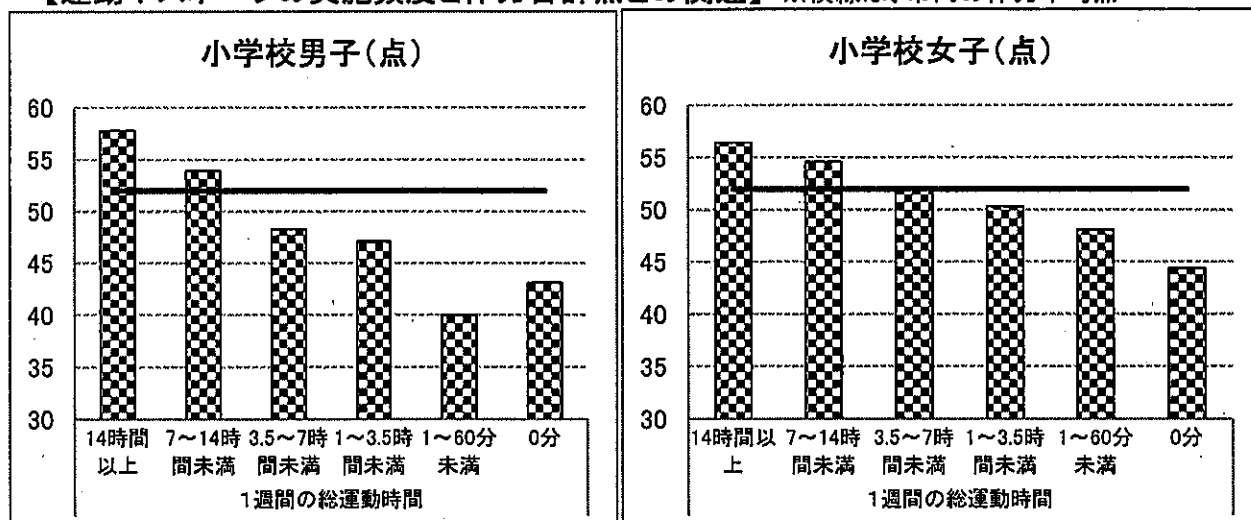
【体育の授業以外での運動時間】普段の一週間で、学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



【1週間の総運動時間】(分)



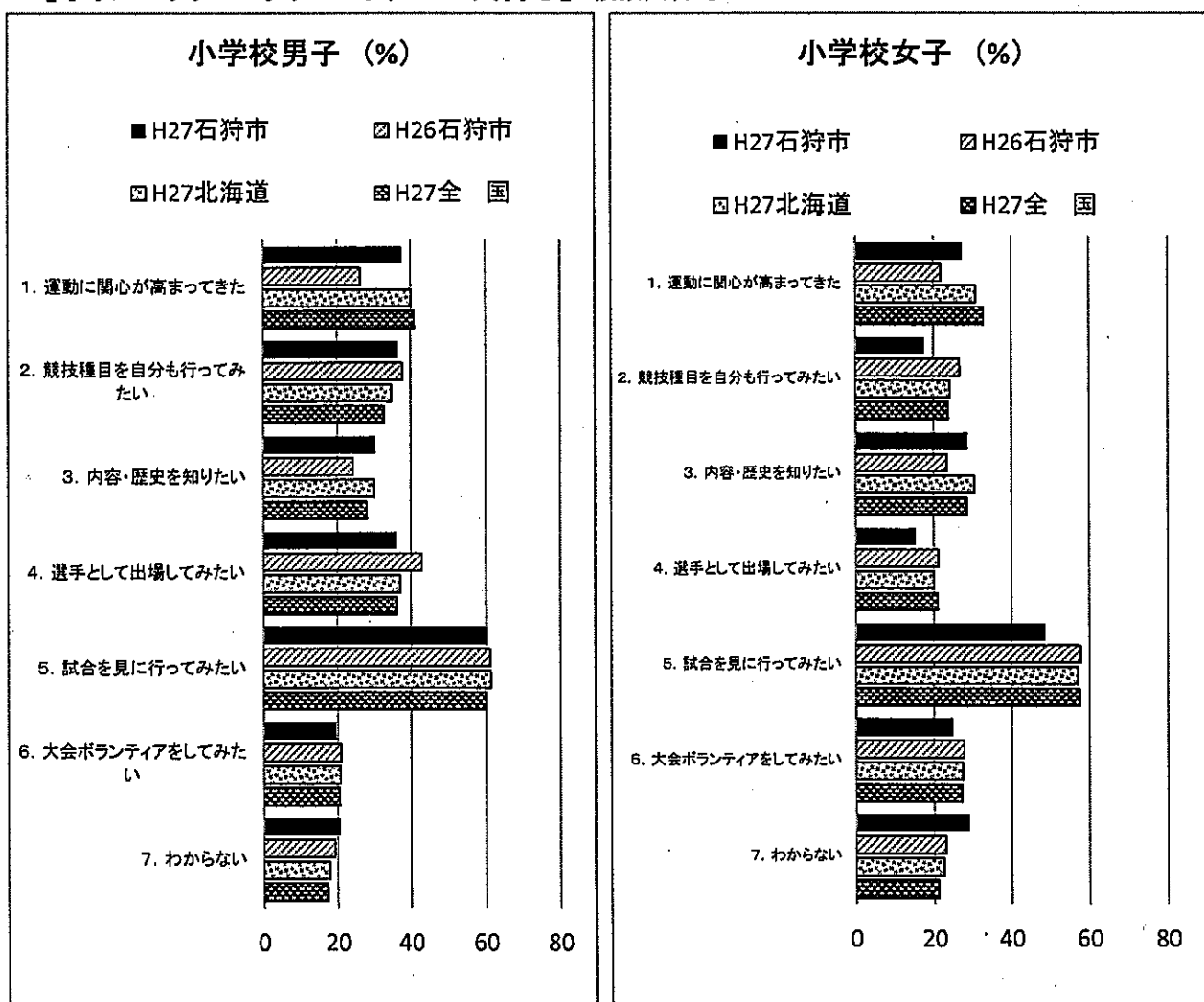
【運動やスポーツの実施頻度と体力合計点との関連】※横線は、市内の体力平均点



○ 運動やスポーツへの関心について

・オリンピック・パラリンピックへの関心は、全道・全国と同様の傾向を示し、昨年度と同様に、「試合を見に行きたい」の回答が一番多い。

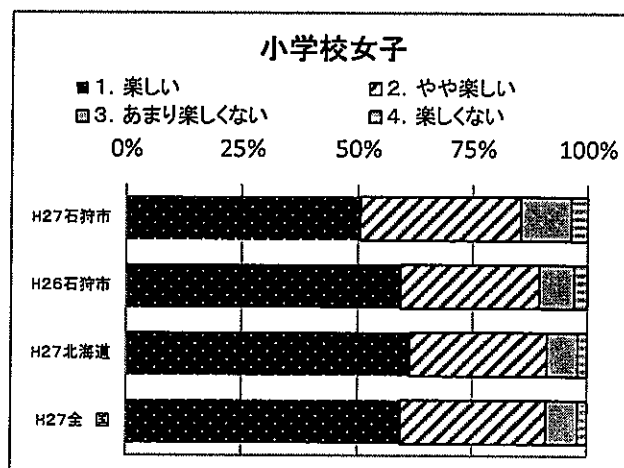
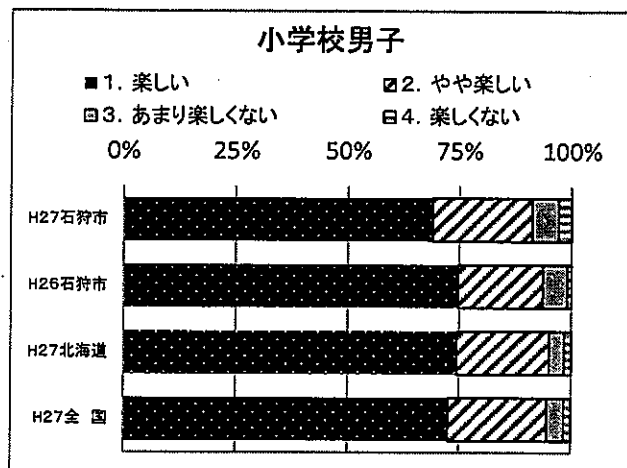
【オリンピック・パラリンピックへの気持ち】複数回答可



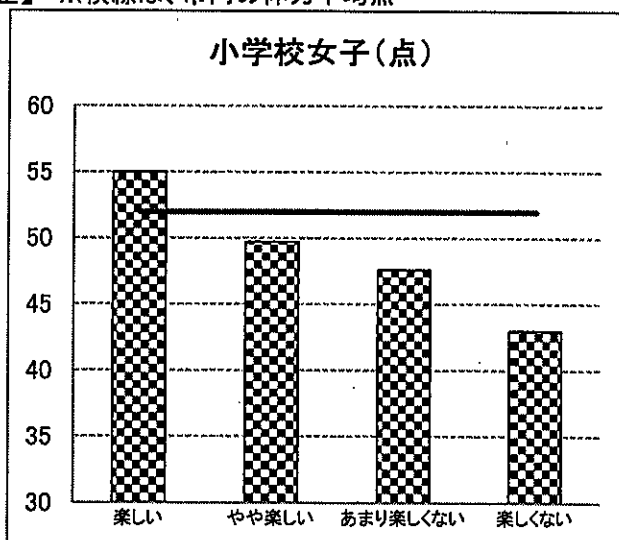
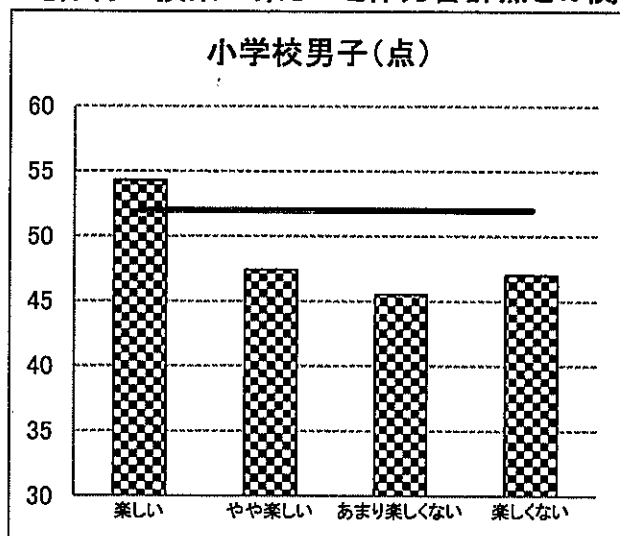
○ 体育の授業について

- ・体育の授業が「楽しい」と回答した児童は、男女とも、体力合計点が高い傾向にある。
- ・できないことができるようになったきっかけは、男子では「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」、女子では「先生や友達のまねをした」が最も多い。

【体育の授業は、楽しい】

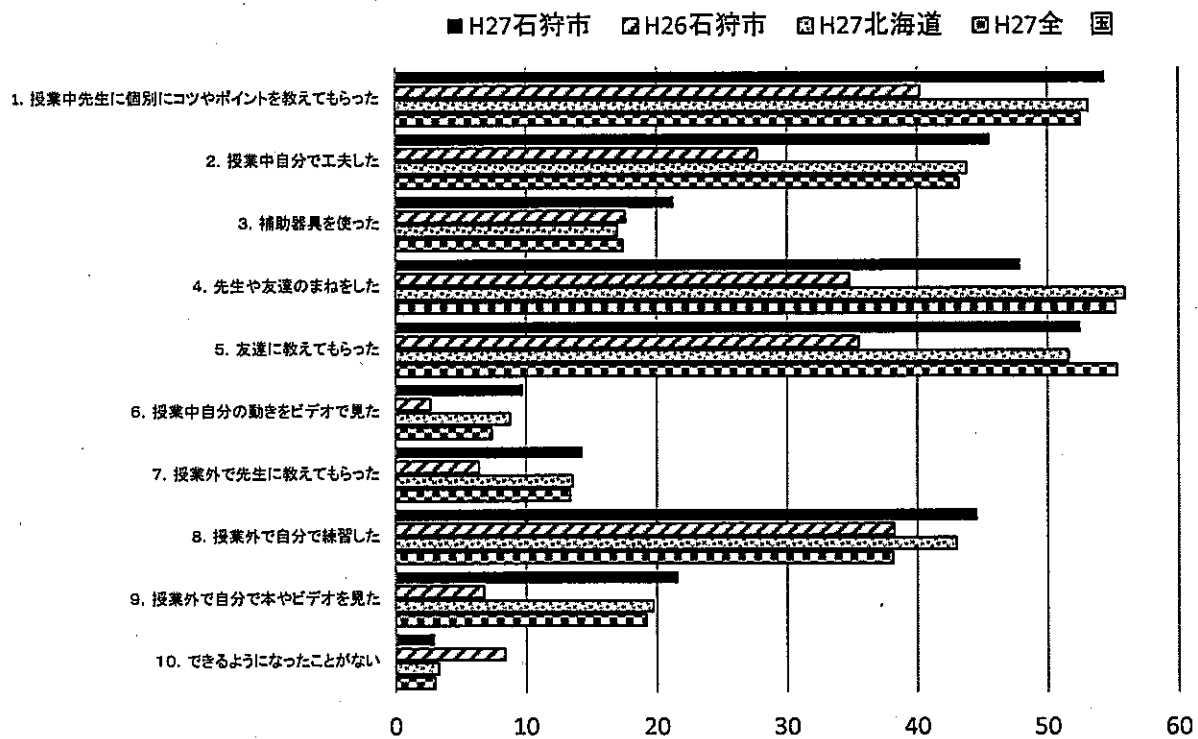


【体育の授業が楽しいと体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点

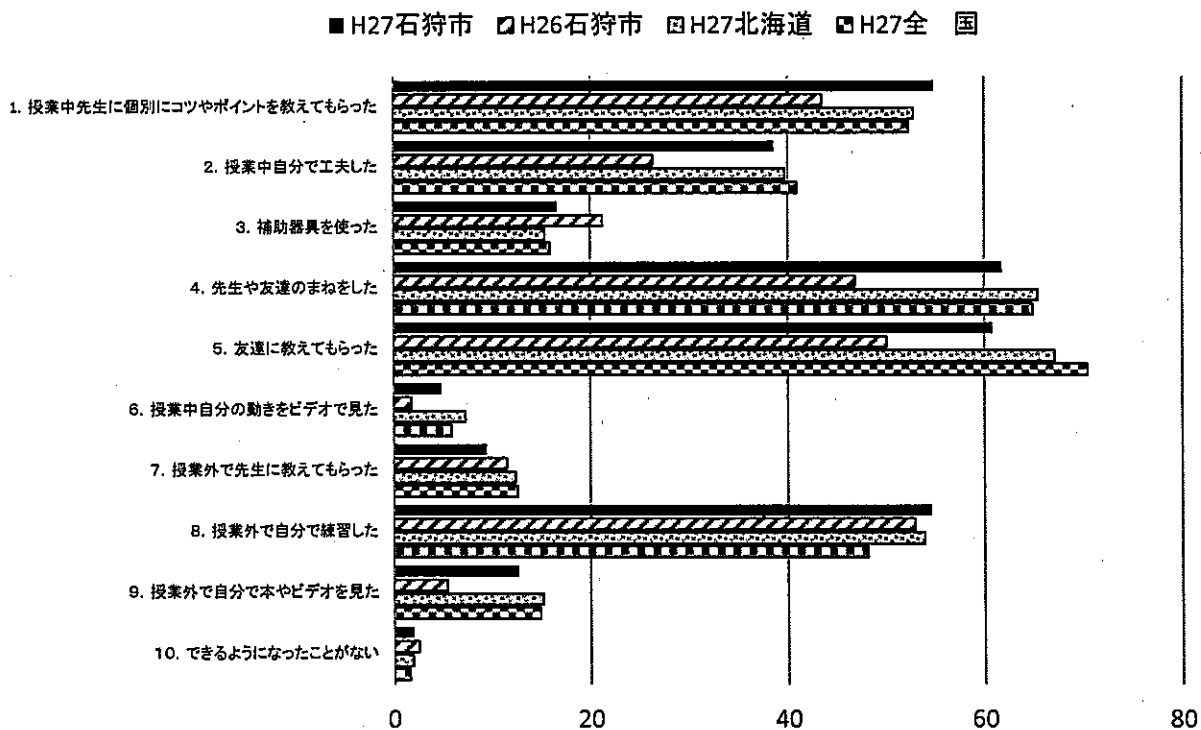


【体育の授業で、できないことができるようになったきっかけ】 複数回答可

小学校男子 (%)



小学校女子 (%)



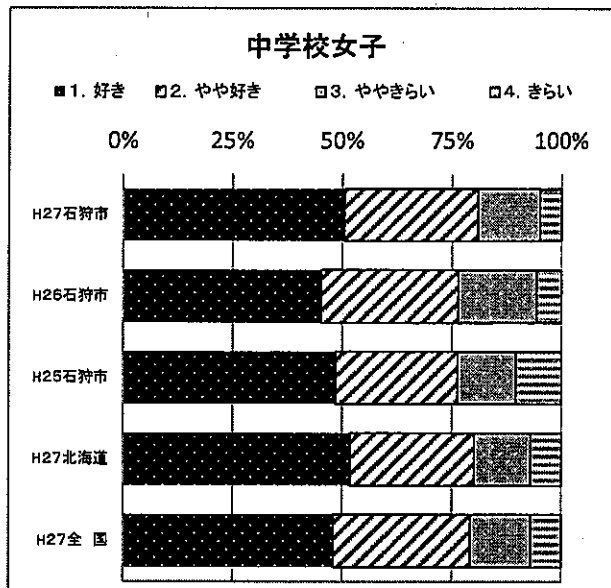
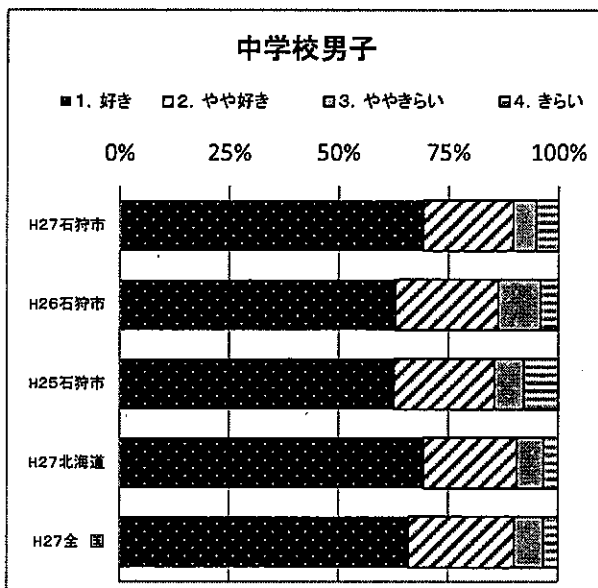
生徒質問紙調査の結果

【平成27年度 中学校】

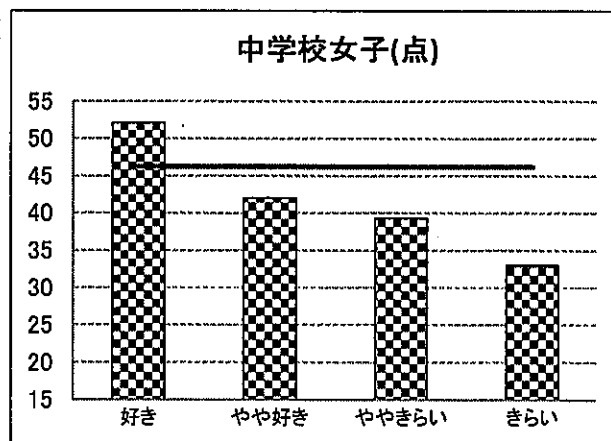
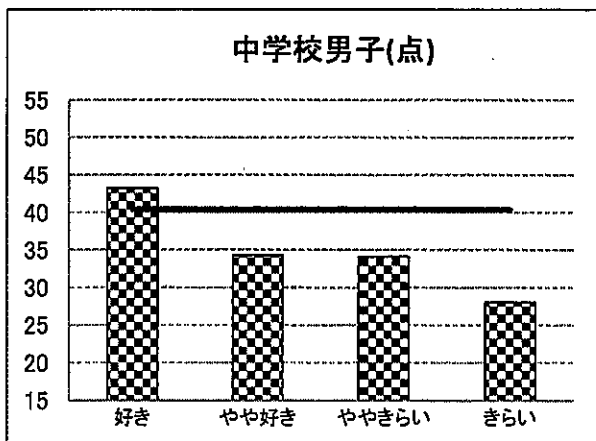
○ 運動やスポーツに関する意識

- ・運動やスポーツをすることが「好き」または「やや好き」と回答した割合は、男女とも昨年度を上回り、女子については、全国平均を上回っている。
- ・男女とも、運動やスポーツが好きほど、体力合計点が高い傾向が見られる。
- ・運動は「大切」と回答した割合は、男女とも全国平均を上回っている。
- ・運動は大切と思っているほど、体力合計点が高い傾向が見られる。
- ・運動やスポーツをすることが「得意」または「やや得意」と回答した割合は、男女ともに昨年度を上回り、女子については、全国平均を上回った。
- ・男女とも、運動やスポーツが得意なほど、体力合計点が高い傾向が見られた。
- ・中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと回答した割合は、男女ともに、全国平均を上回った。

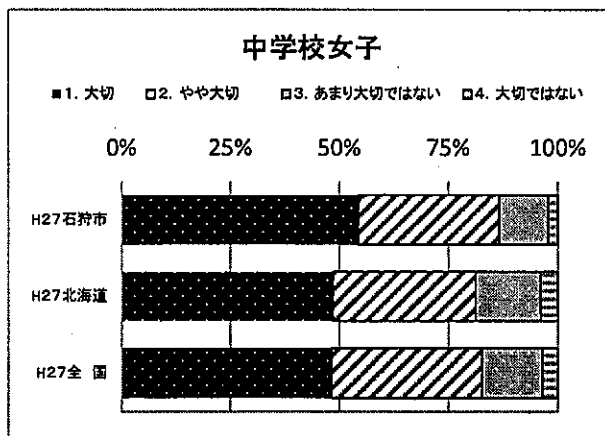
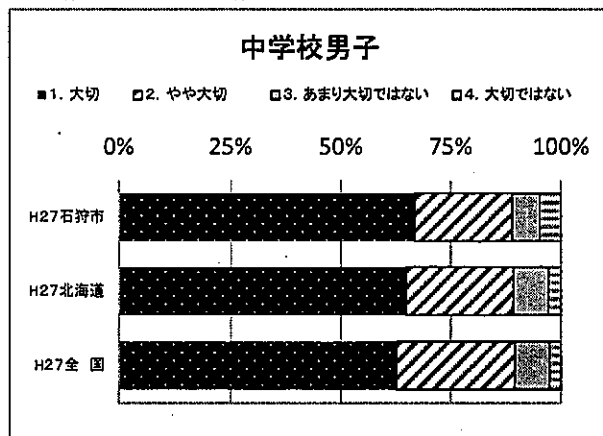
【運動やスポーツの好き・きらい】 運動やスポーツをすることは好きですか。



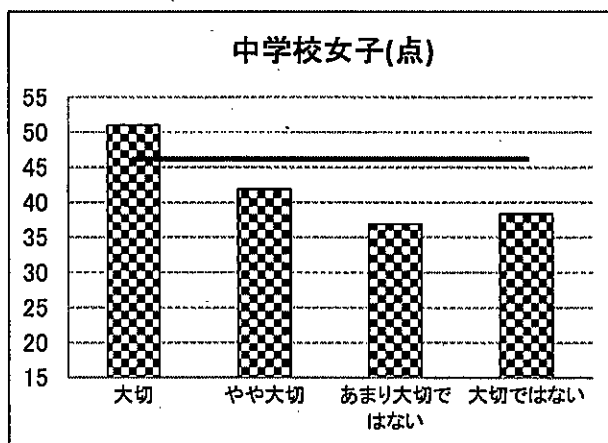
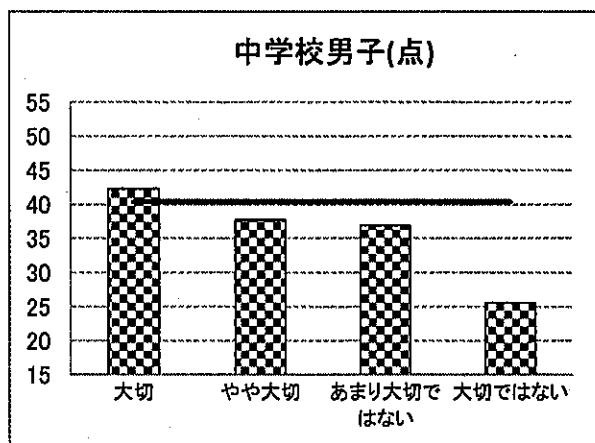
【運動やスポーツの好き・きらいと体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



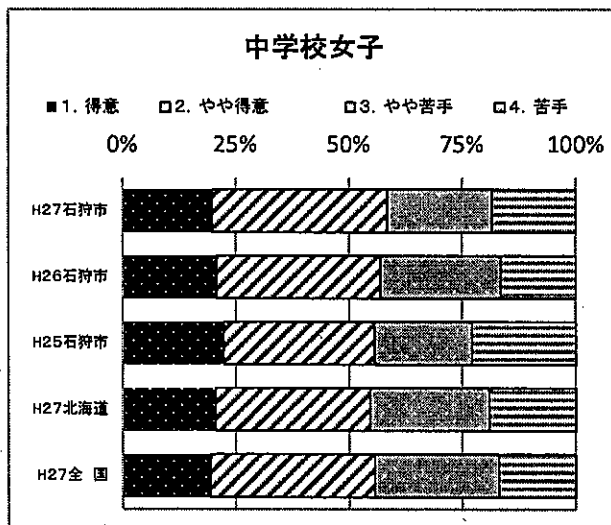
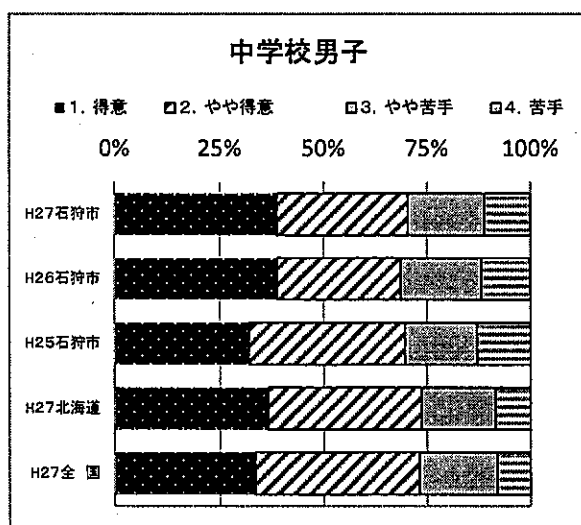
【運動は大切】 運動は大切ですか。



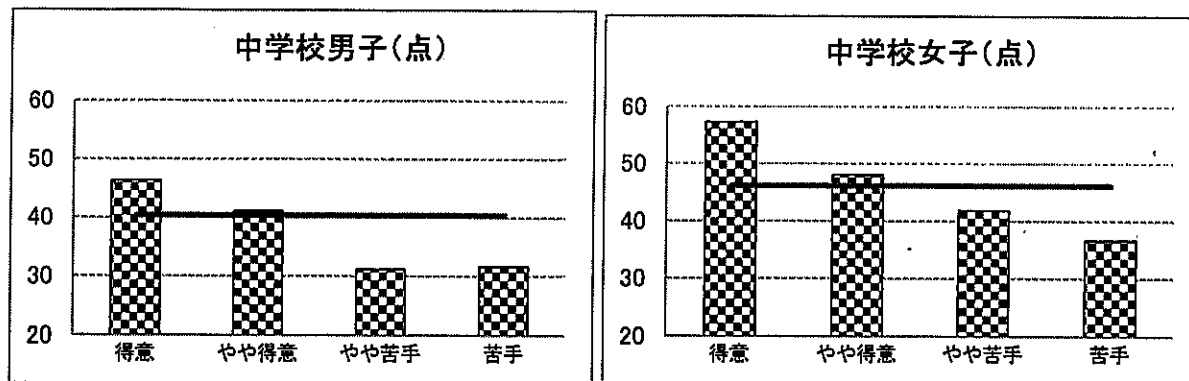
【運動は大切と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



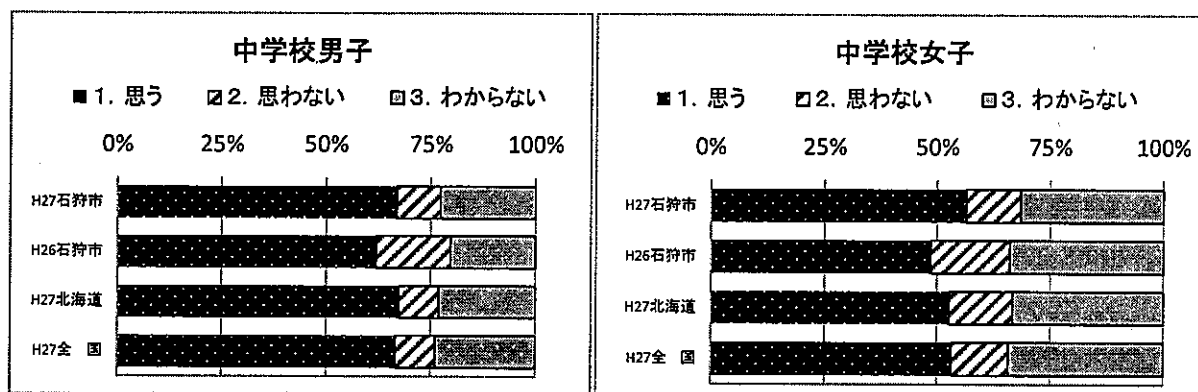
【運動やスポーツの得意・苦手】 運動やスポーツをすることは得意ですか。



【運動やスポーツの得意・苦手と体力合計点の関連】※横線は、市内の体力平均点



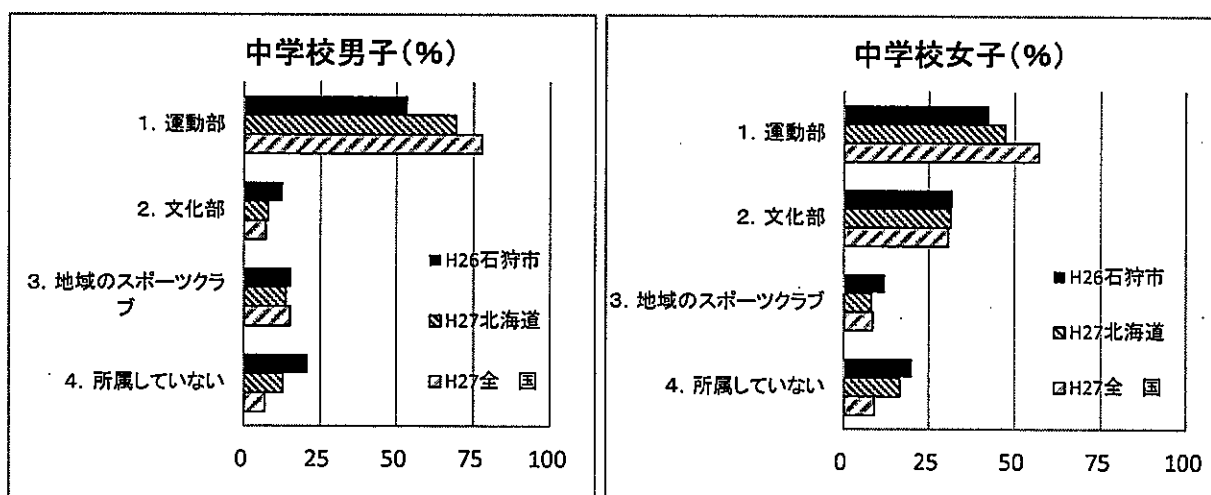
【中学校卒業後の運動】 中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいですか。



○ 部活動の状況

・学校の部活動の所属状況は、昨年度よりは増えているものの、依然、男女とも全国を下回り、「所属していない」割合も高い状態である。

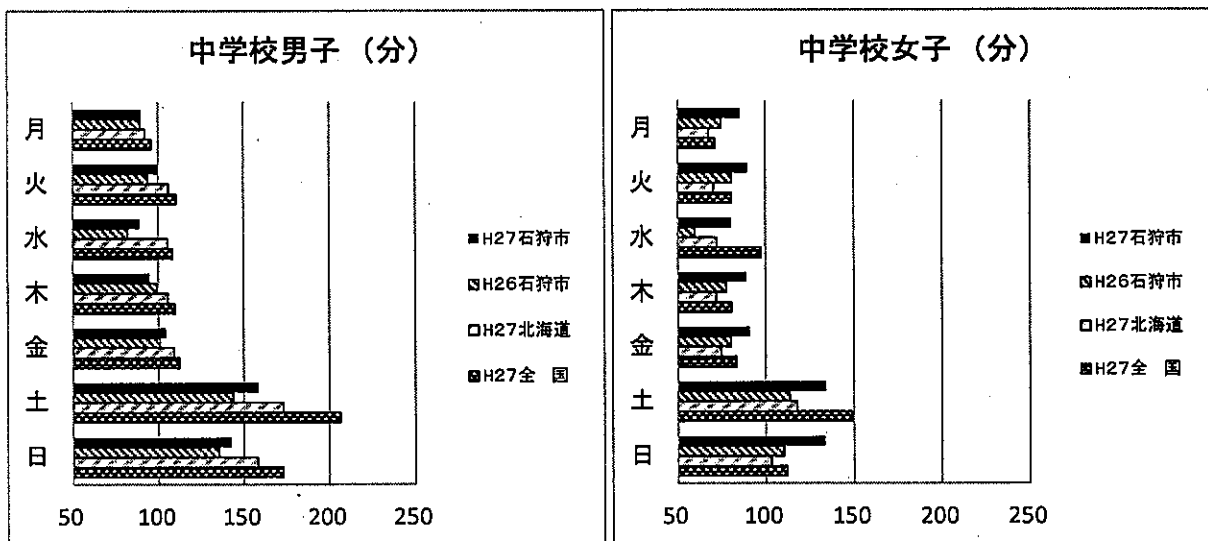
【部活動やスポーツクラブ等への所属状況】 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものをすべて選んでください。 ※複数回答可



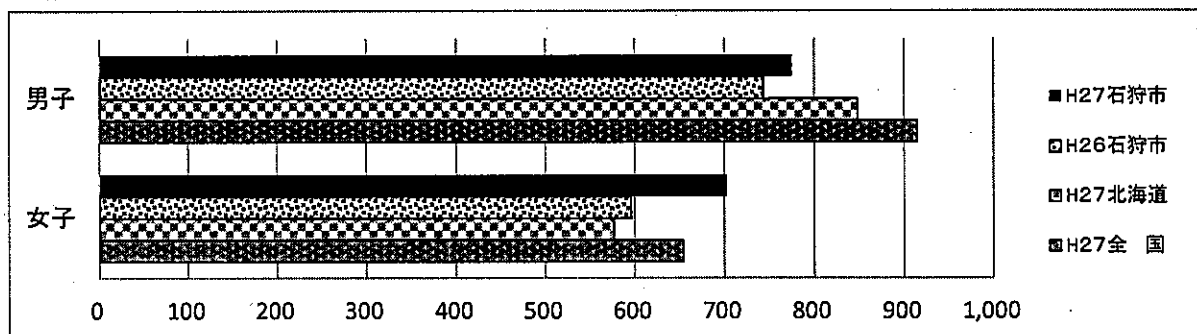
○ 運動習慣の状況

- ・体育の授業以外での運動時間は、男女とも土曜日が一番多くなっている。また、女子については、全ての曜日で昨年度を上回り、全道・全国平均を上回る傾向を示している。
- ・1週間の総運動時間について、男女とも昨年度を上回り、女子については、全道・全国平均を上回っている。
- ・1週間の総運動量で、男子では7時間以上運動している生徒、女子では3.5時間以上運動している生徒が、体力合計点が高い傾向がある。

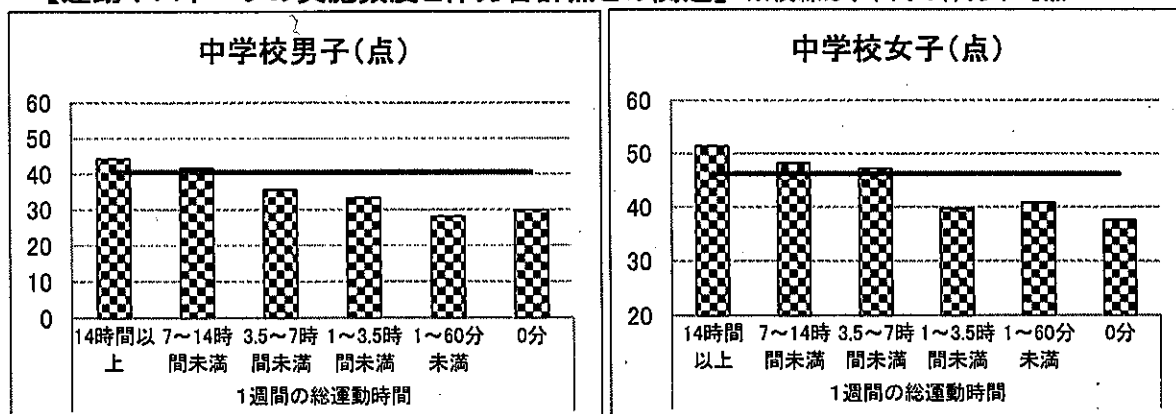
【保健体育の授業以外での運動時間】 普段の1週間について聞きます。学校の保健体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



【1週間の総運動時間】(分)



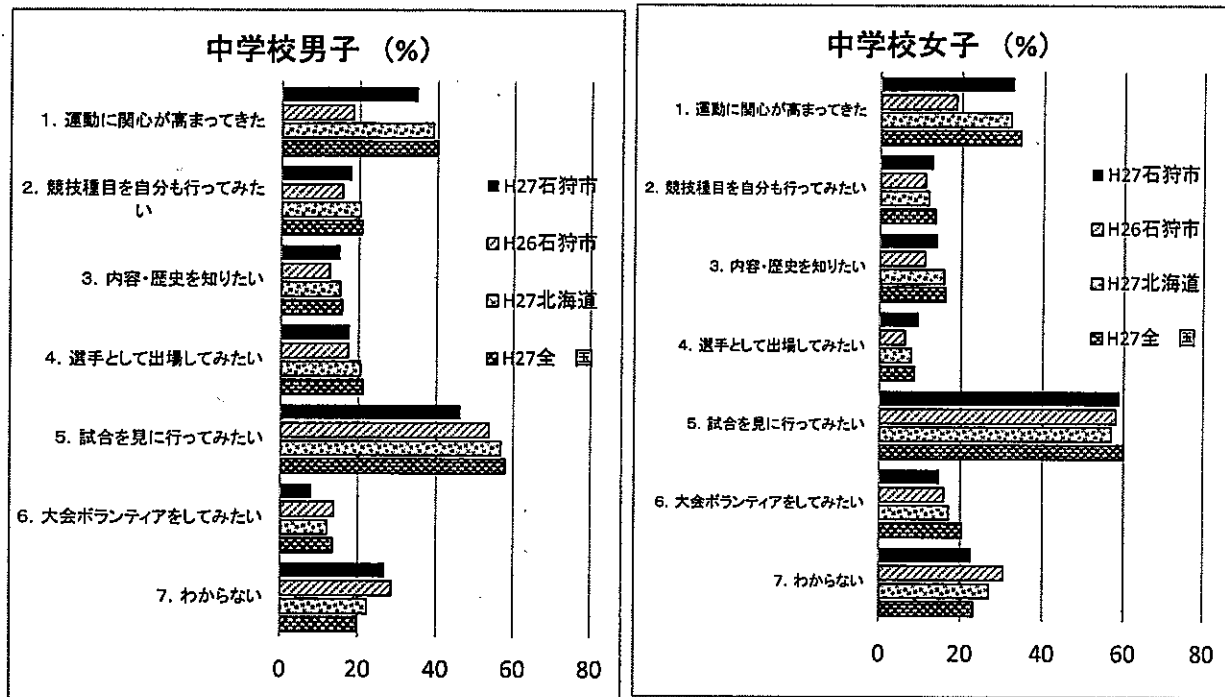
【運動やスポーツの実施頻度と体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



○ 運動やスポーツへの関心について

- ・オリンピック・パラリンピックへの関心は、男女とも昨年度に比べ高くなっている。
- ・項目毎の傾向も全道・全国と同様で、中でも、「試合を見に行ってみたい」の回答が、男女とも一番多い。

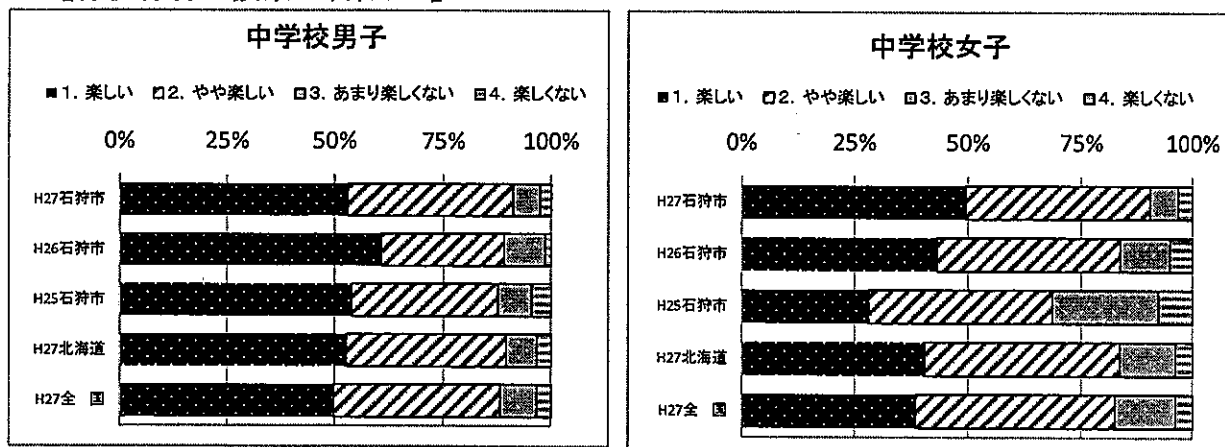
【オリンピック・パラリンピックへの気持ち】 複数回答可



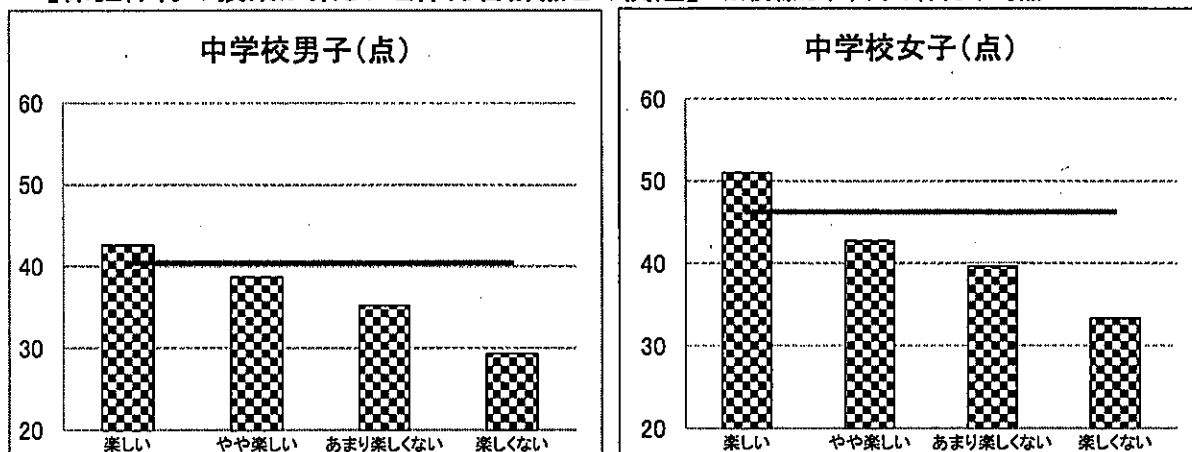
○ 保健体育の授業について

- ・「保健体育の授業は楽しい」または「やや楽しい」と回答した生徒は、男女ともに、昨年度を上回り、全国平均を上回っている。
- ・保健体育の授業が「楽しい」と回答した生徒は、男女とも体力合計点が高い傾向がある。
- ・できないことができるようになったきっかけは、男子では「先生や友達のまねをした」「授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」、女子では「友達に教えてもらった」が最も多かった。

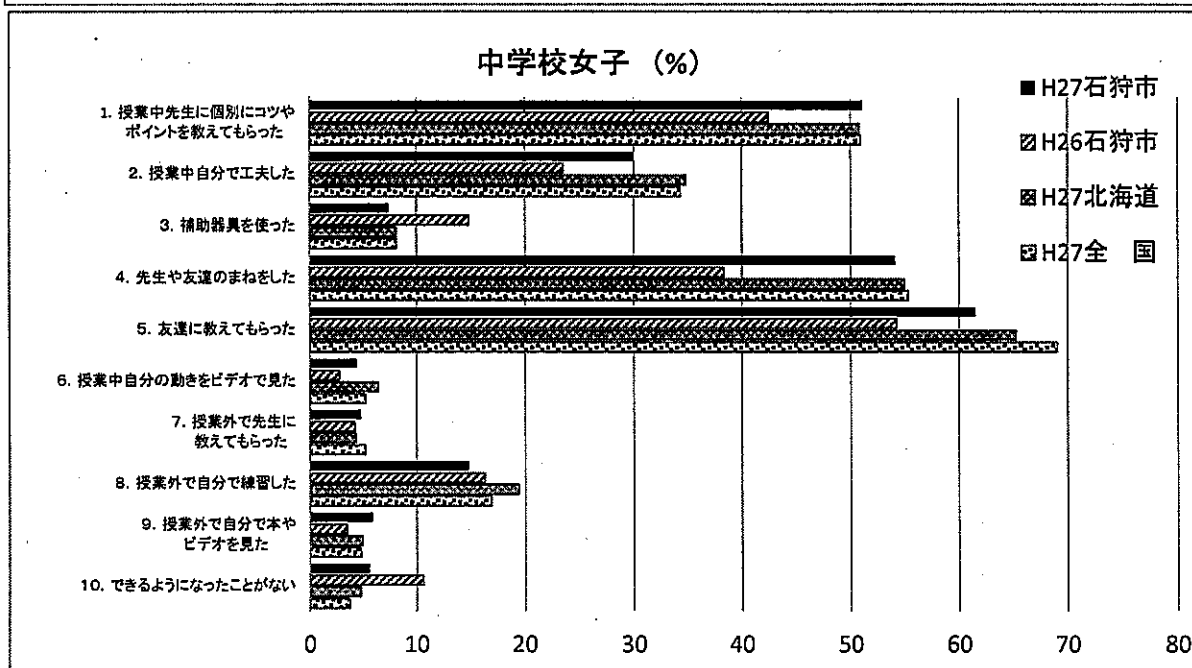
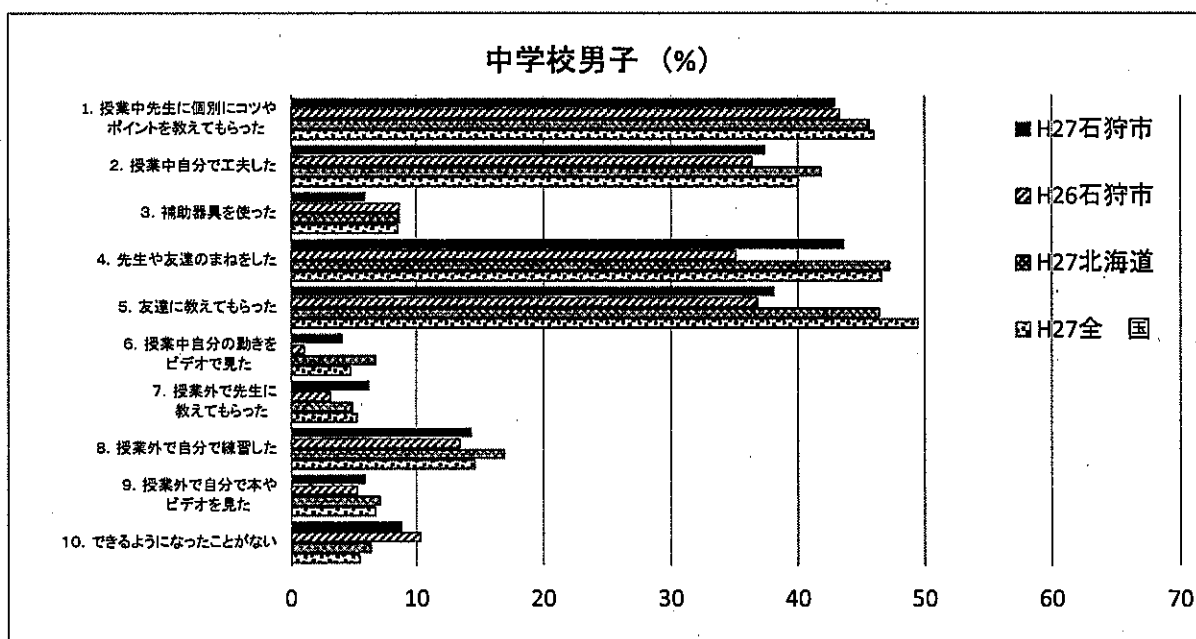
【保健体育の授業は、楽しい】



【保健体育の授業が楽しいと体力合計点との関連】 ※横線は、市内の体力平均点



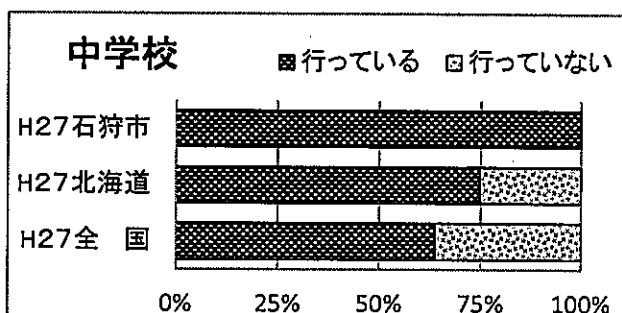
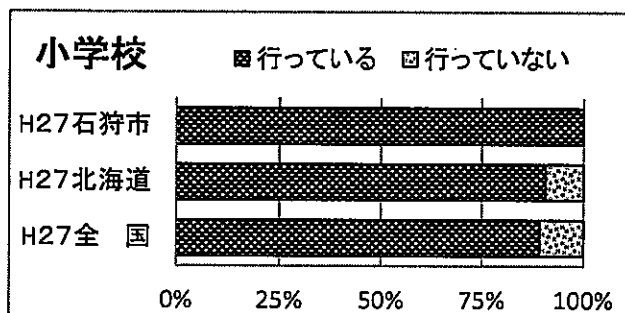
【体育の授業で、できないことができるようになったきっかけ】 複数回答可



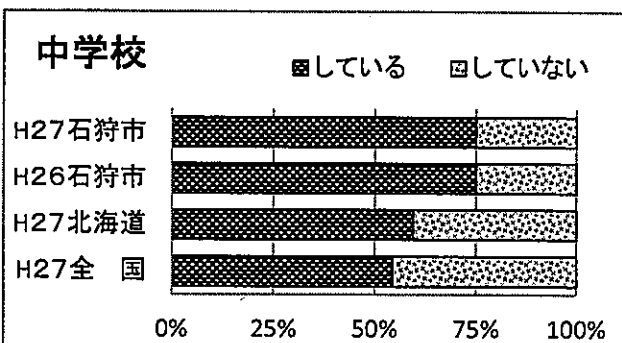
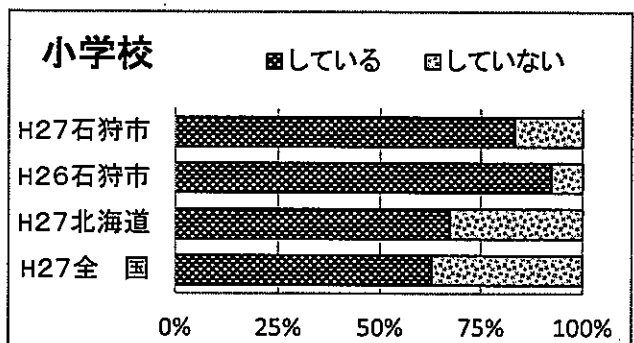
○ 体力・運動能力向上の取組

- ・学校全体で、体育(保健体育)授業以外で、体力・運動能力向上のための取組をしている割合は、小学校・中学校とも100%で、全国平均を小中学校ともに上回っている。
- ・学校全体で体力・運動能力向上のための目標を設定している割合は、小学校で83.3%、中学校で75.0%だった。小中学校ともに全国平均を上回っている。
- ・学校全体で、体育・保健体育の授業以外に運動時間を確保する取組を行っている割合は、小学校で100.0%、中学校で50.0%であった。小学校は全国平均を上回っている。
- ・家庭へ実施した体力向上に係る取組内容は、小学校で、「啓発資料の配布」、「地域スポーツ行事への参加啓発」、「生活習慣を整える働きかけ」が多く、中学校では、「地域スポーツ行事への参加を啓発」が多かった。

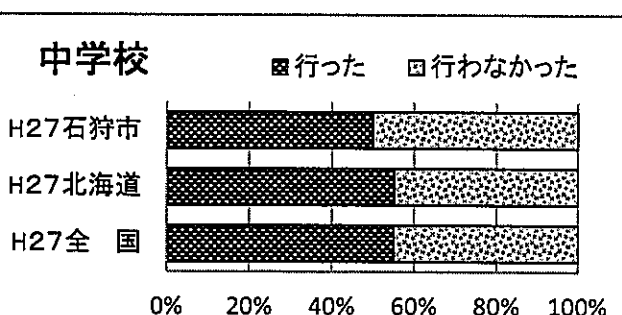
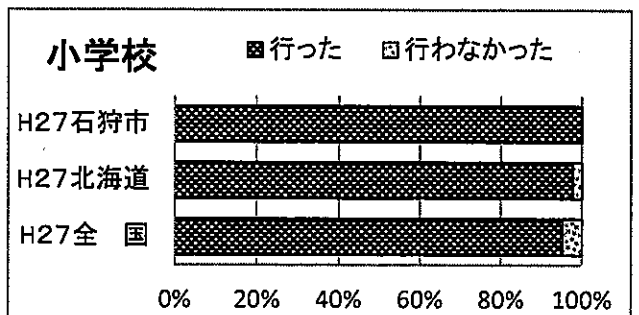
【取組】 前年度、体育(保健体育)授業以外で、体力・運動能力を向上に係る取組を行っていますか。



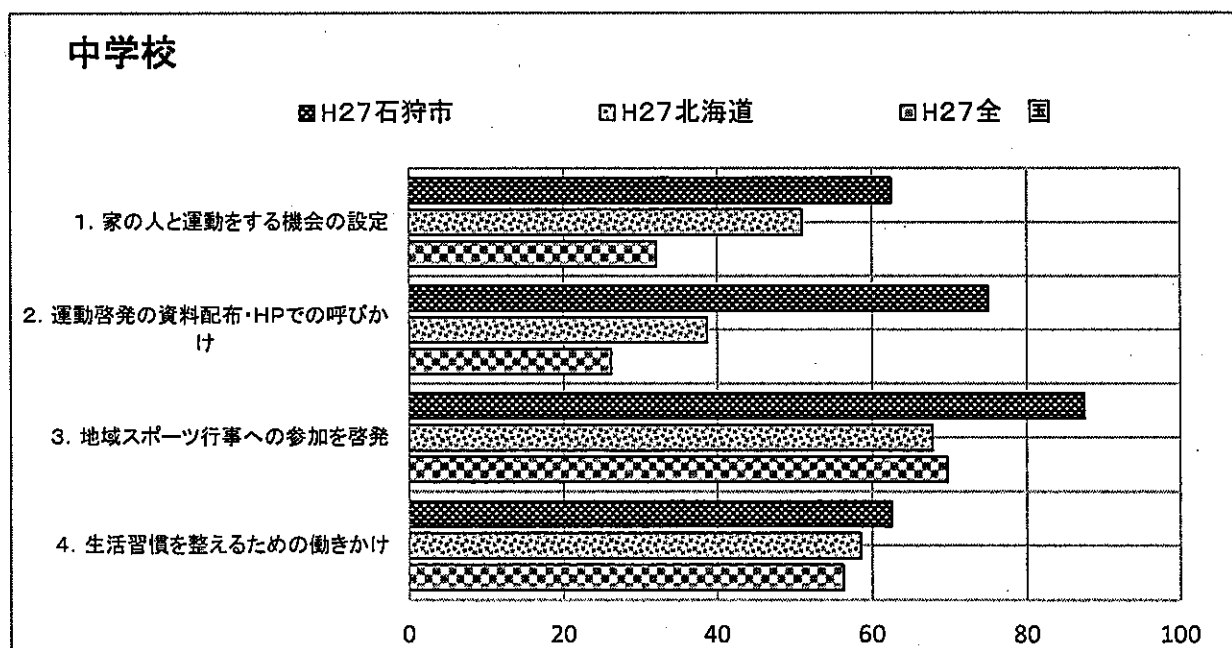
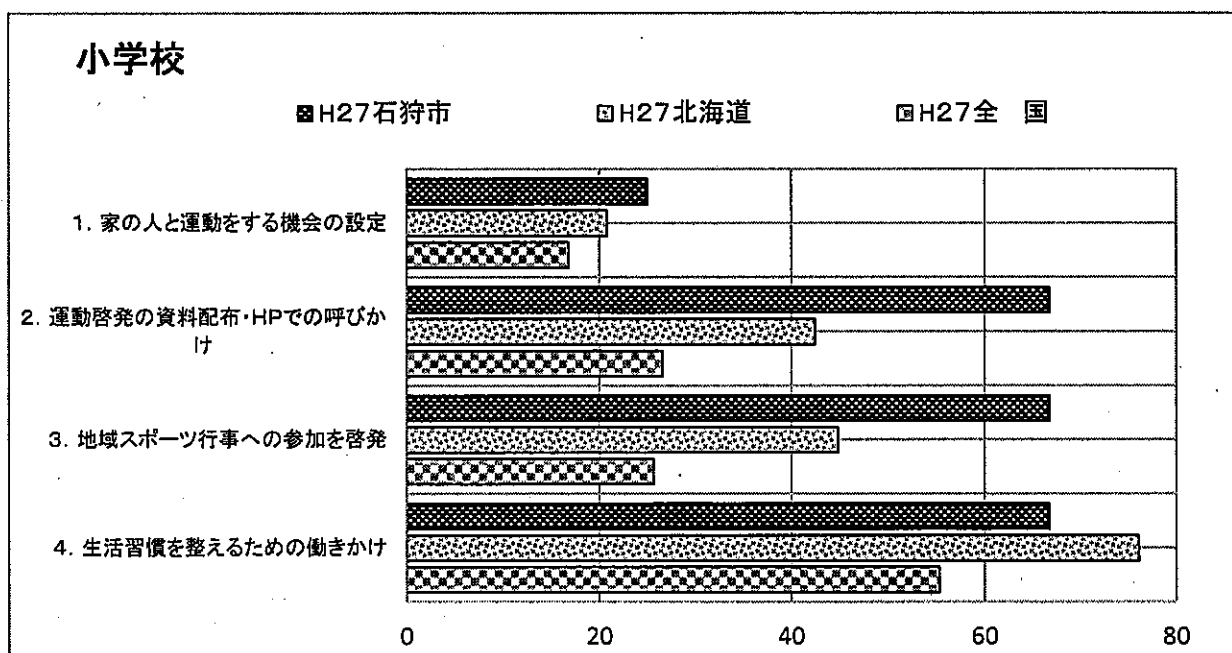
【目標設定】 学校全体で、体力・運動能力向上のための目標を設定していますか。



【運動時間の確保】 前年度、全学年の体育・保健体育以外の運動時間確保の取組をしましたか。



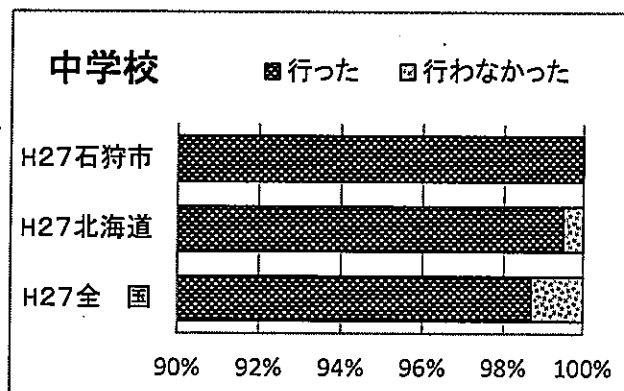
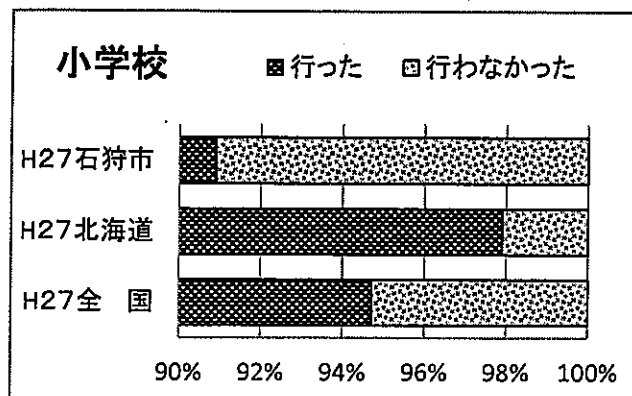
【家庭への取組】 前年度、対象学年の家庭への体力向上に係る取組内容は何でしたか。※複数回答可



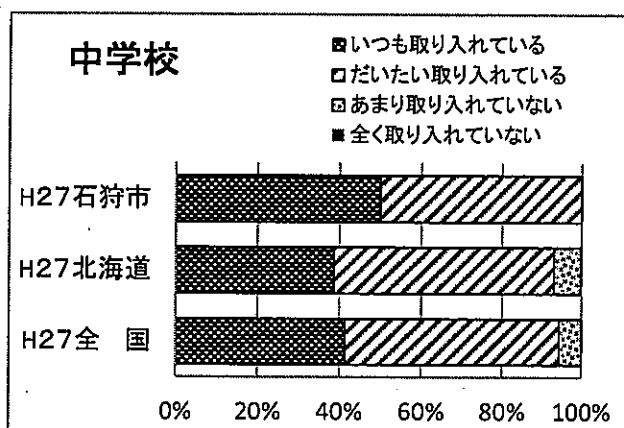
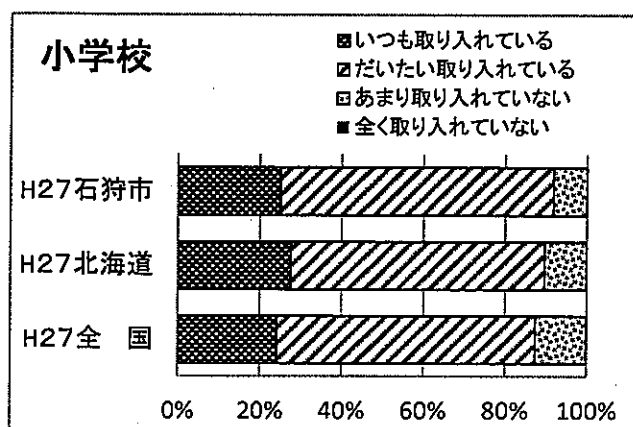
○ 体育・保健体育授業の工夫・改善の取組

- ・学校全体で、体育・保健体育授業の工夫・改善をした割合は、小学校で90.9%、中学校で100.0%だった。中学校は、全国平均を上回った。
- ・体育・保健体育授業で学習したことを振り返る活動を「いつも取り入れている」または「だいたい取り入れている」割合は、小学校で91.7%、中学校で100.0%だった。小中学校ともに全国平均を上回った。
- ・体育・保健体育授業の目標を児童・生徒に示す活動を「いつも取り入れている」または「だいたい取り入れている」割合は、小学校・中学校ともに100.0%で、全国平均を上回っている。
- ・体育・保健体育授業で特に大切にしていることは、小学校では「体を動かす楽しさの実感」で、中学校では「運動量確保」が最も多い。

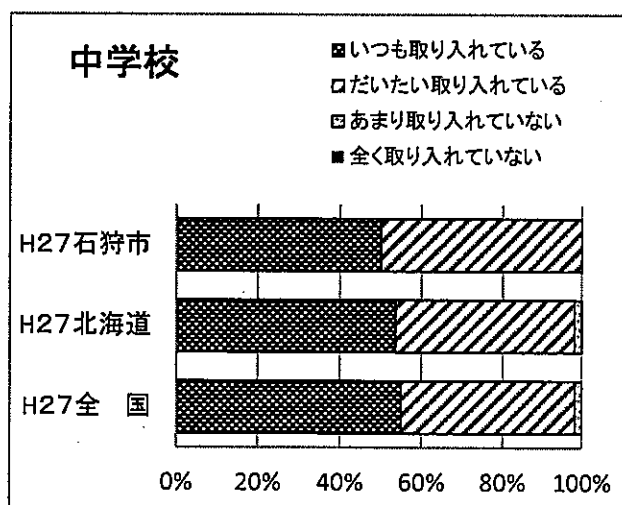
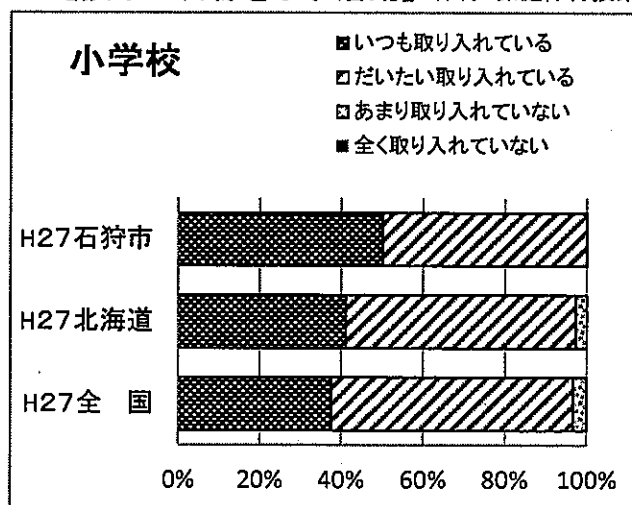
【授業の工夫・改善】 前年度、学校全体で体育・保健体育授業の工夫・改善をしましたか。



【学習したことを振り返る活動】 体育・保健体育授業で学習したことを振り返る活動を行っていますか。

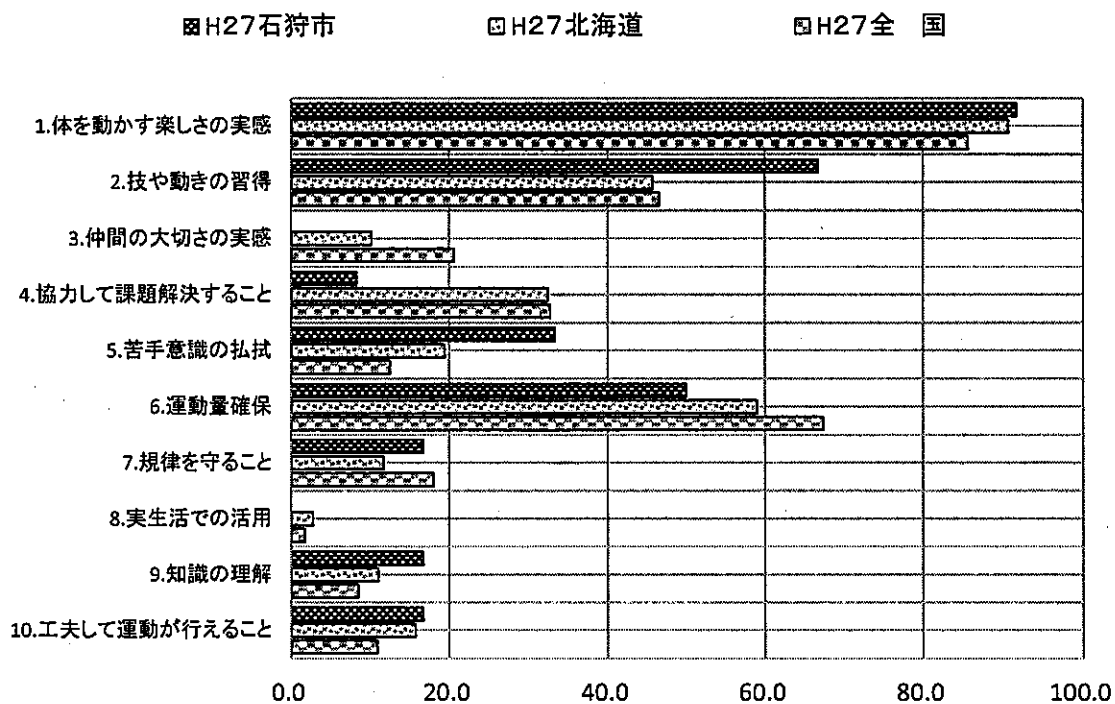


【授業の目標を示す活動】 体育・保健体育授業の目標を児童・生徒に示す活動を行っていますか。

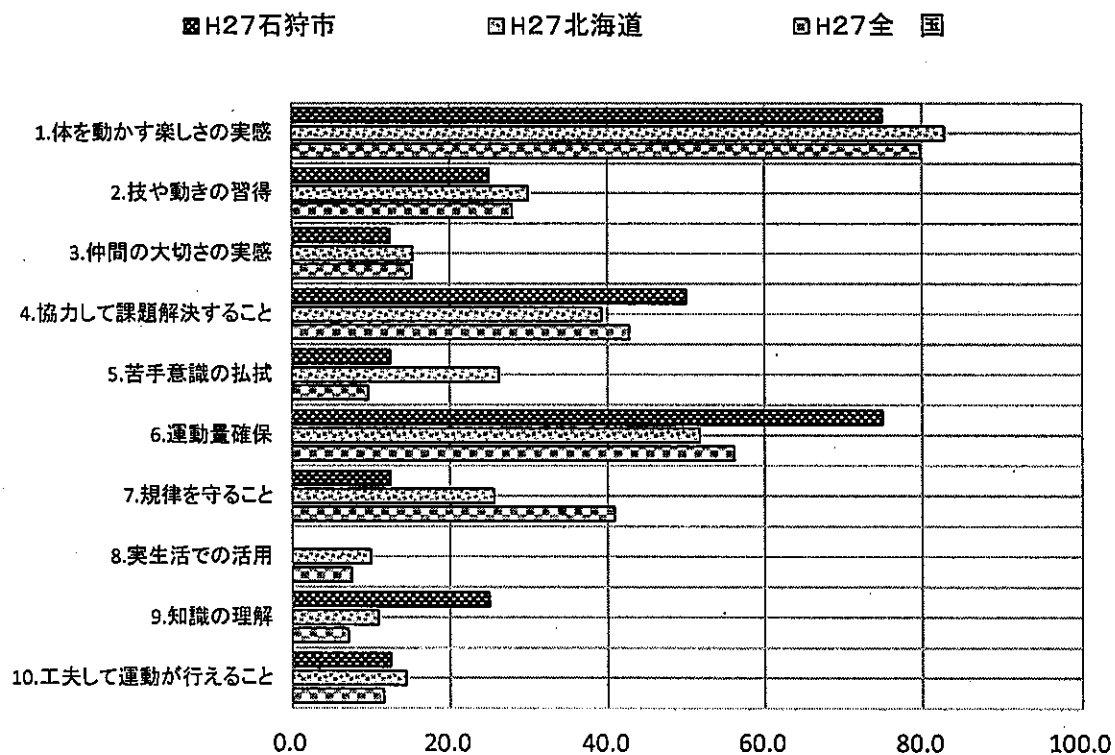


【授業で大切にしていること】 体育・保健体育授業で特に大切にしていること。(複数回答可) 上位3つまで

小学校



中学校



○ 運動する時間の少ない生徒への対応、生活習慣改善の取組

・体育・保健体育授業で、努力を要する児童・生徒に対する取組で小学校では、「授業中、コツやポイントを重点的に教える」が最も多かった。中学校では、「生徒に合った運動課題の段階的な準備」が、最も多く、全国平均を上回った。

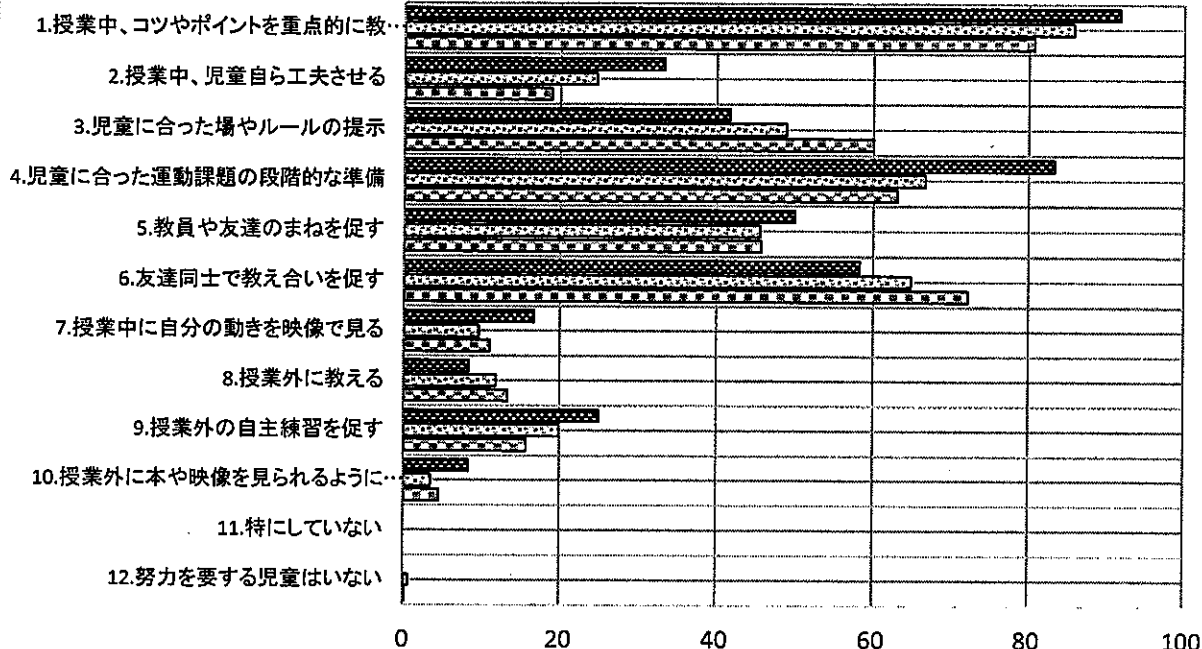
【努力を要する児童・生徒に対する取組】 体育・保健体育授業で、努力を要する児童・生徒に対する取組は何でしたか ※複数回答可

小学校

■ H27石狩市

■ H27北海道

■ H27全 国

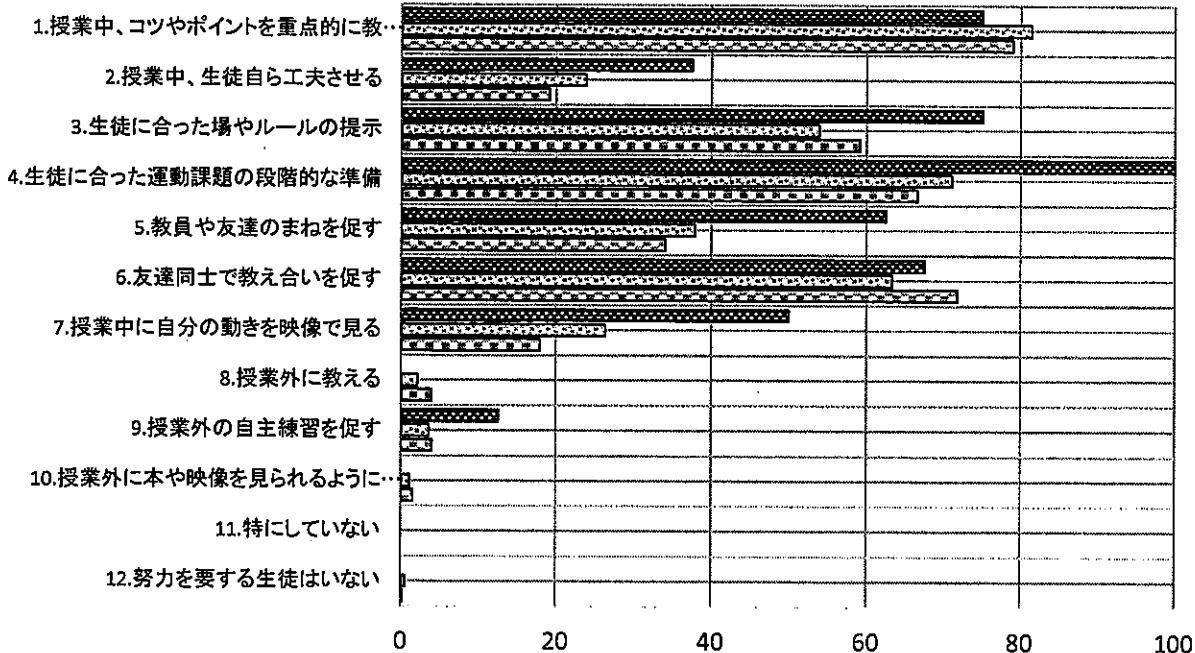


中学校

■ H27石狩市

■ H27北海道

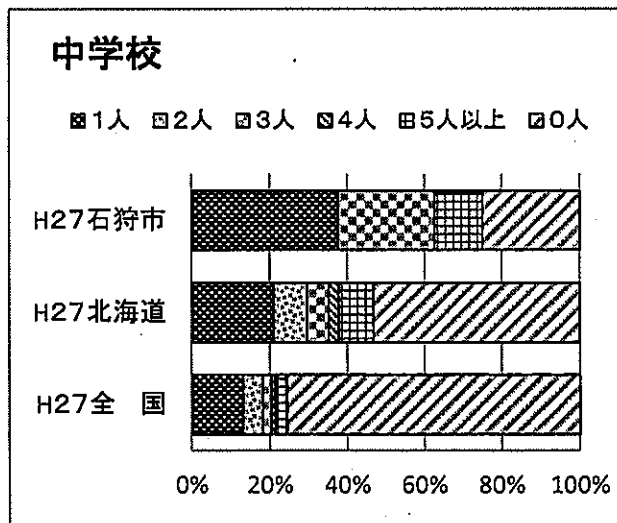
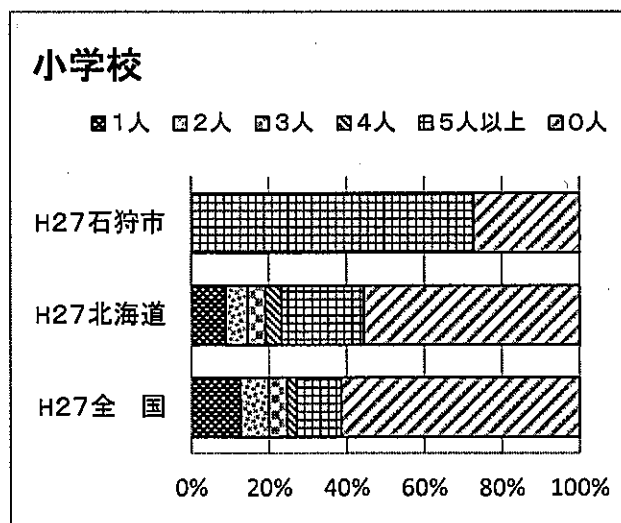
■ H27全 国



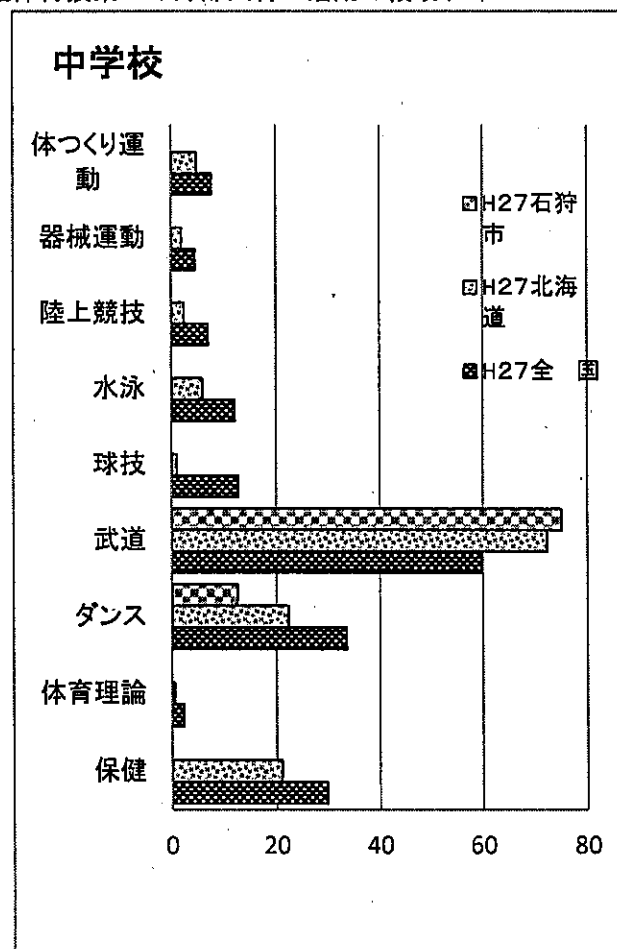
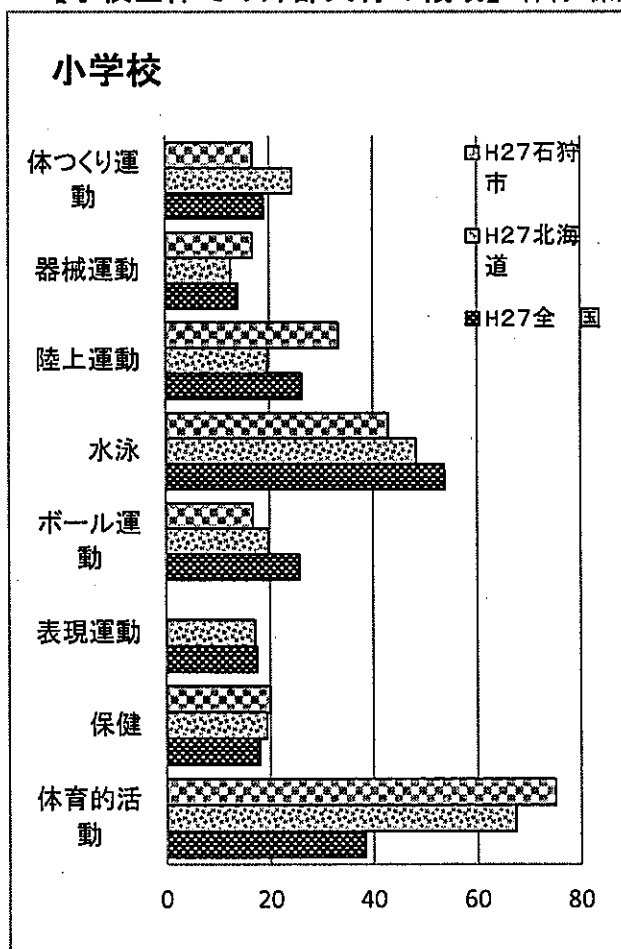
○ 外部人材の活用する取組

- ・体育・保健体育授業への外部人材の活用人数で、小学校で最も多かったのは「5人以上」で66.7%で、「活用0人」が25%だった。中学校では、「1人」が37.5%で最も多く、次いで、「3人」が25%であった。
- ・体育・保健体育授業への外部人材の活用の領域では、小学校では「体育的活動」が最も多く、全国平均を上回った。中学校では、「武道」が最も多く、全国平均を上回っている。

【外部人材の活用】 体育・保健体育授業への外部人材の活用人数(%)



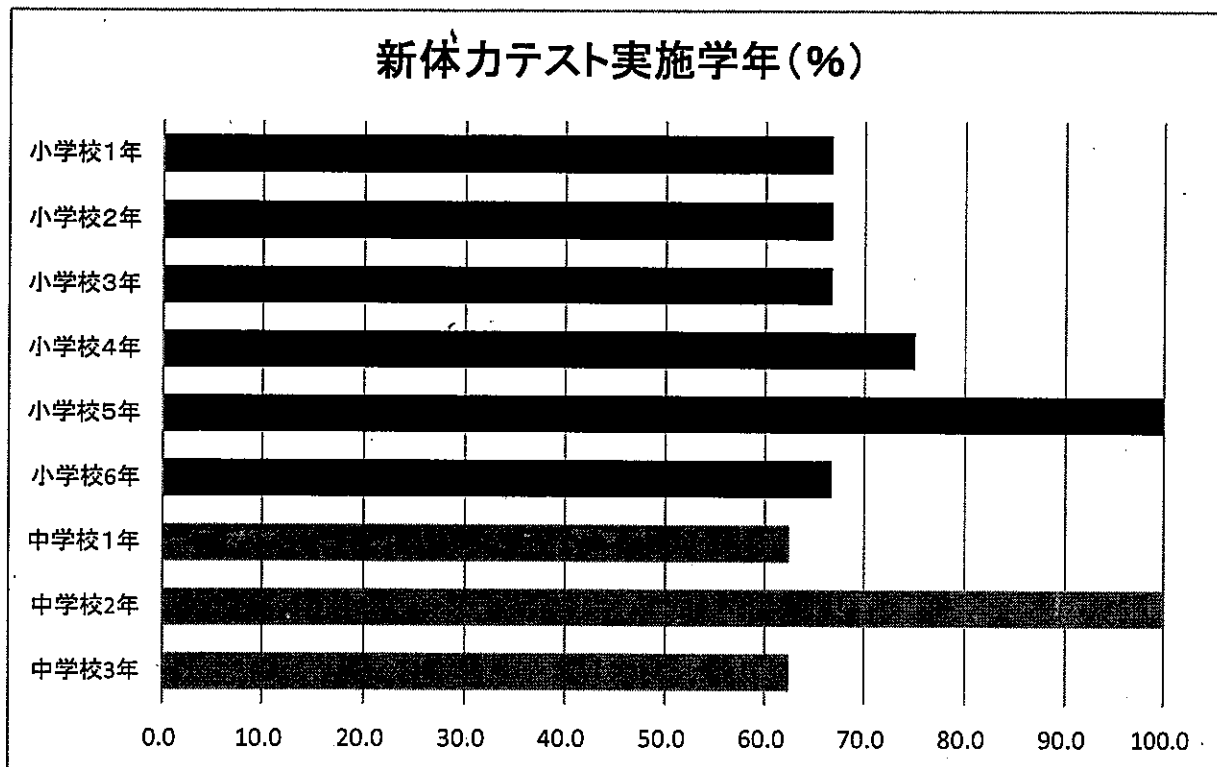
【学校全体での外部人材の領域】 体育・保健体育授業への外部人材の活用の領域(%)



○ 新体力テストと授業の工夫・改善

- ・新体力テストの実施学年は、小学校、中学校ともに、調査対象学年以外でも6割以上実施されている。
- ・調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を「行った」と回答した割合は、小学校で83.3%、中学校75.0%であり、小中学校ともに、全国平均を上回っている。

【石狩市における新体力テスト実施学年】 ※複数回答可



【調査結果を踏まえた授業の工夫・改善】「平成26年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査」の結果を踏まえた取組を行っていますか(取り組む予定ですか)。

